

QNAP TurboNAS Container Station 設定手順書

2015年 9月



日本仮想化技術株式会社

目次

1.はじめに.....	3
2.Container Station 概要.....	3
3.Container Station 導入方法	4
3-1.Container Station インストール.....	4
3-2.Container Station 初回設定.....	6
4.Container イメージ操作.....	8
4-1.Container 仮想マシンインストール.....	8
4-2.Container 仮想マシン起動.....	13
4-3.Container 仮想マシンのサービスへのアクセス	15
4-4.Container 仮想マシン停止.....	18
4-5.Container 仮想マシン設定変更.....	20
4-6.Container 仮想マシン削除.....	23
4-7.Container 仮想マシンのインポート	26
4-8.Container 仮想マシンのエクスポート.....	31

1.はじめに

この説明書は QNAP に新たに追加された Container Station について導入、仮想マシンの運用手順を記述したものです。

Container Station を使用するにあたって必要になる操作を説明しております。

2.Container Station 概要

Container Station は QNAP にコンテナ型仮想化環境の作成・管理機能を付加するものです。

Container Station を使用することにより、QNAP を NAS ストレージとして使用するだけでなく、コンテナ型仮想マシンのホストマシンとして使用可能となります。

3.Container Station 導入方法

QNAP でコンテナ型仮想環境を使用する場合、コンテナ型仮想化機能・管理を実現する Container Station をインストール・初回設定をする必要があります。

3-1.Container Station インストール

Container Station は下記手順を行う事でインストールが可能です。

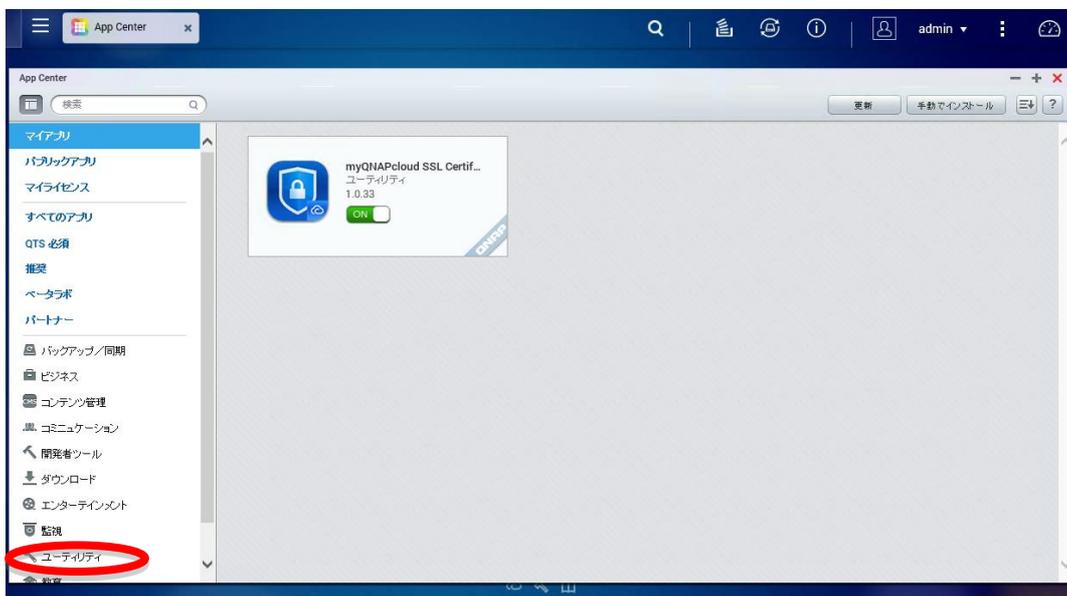
1. QNAP の WebUI にログインしてメイン画面を開きます。



2. App Center をクリックして開きます。



3. 左のメニューよりユーティリティを選択します。



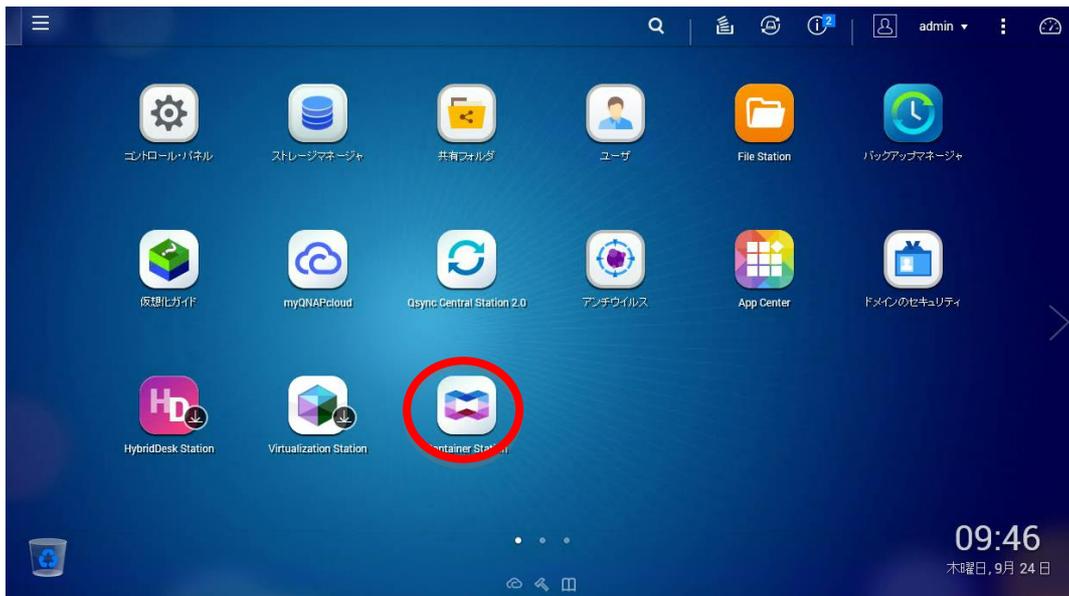
4. Container Station のアイコンにある[QTS に追加]をクリックします。



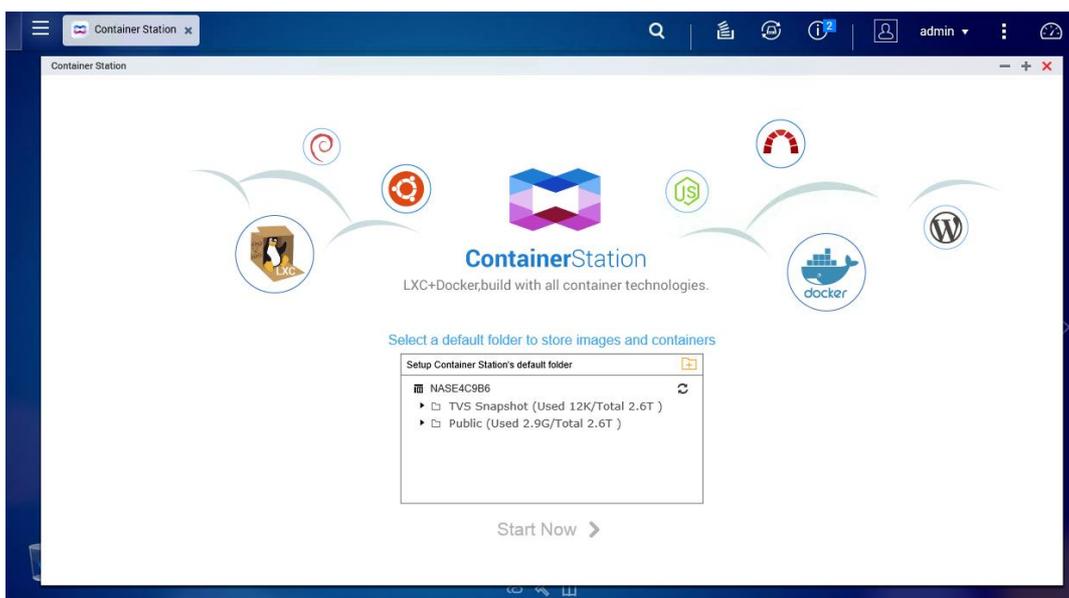
3-2.Container Station 初回設定

Container Station では初回起動時、下記手順で Container を作成する領域の設定を行います。

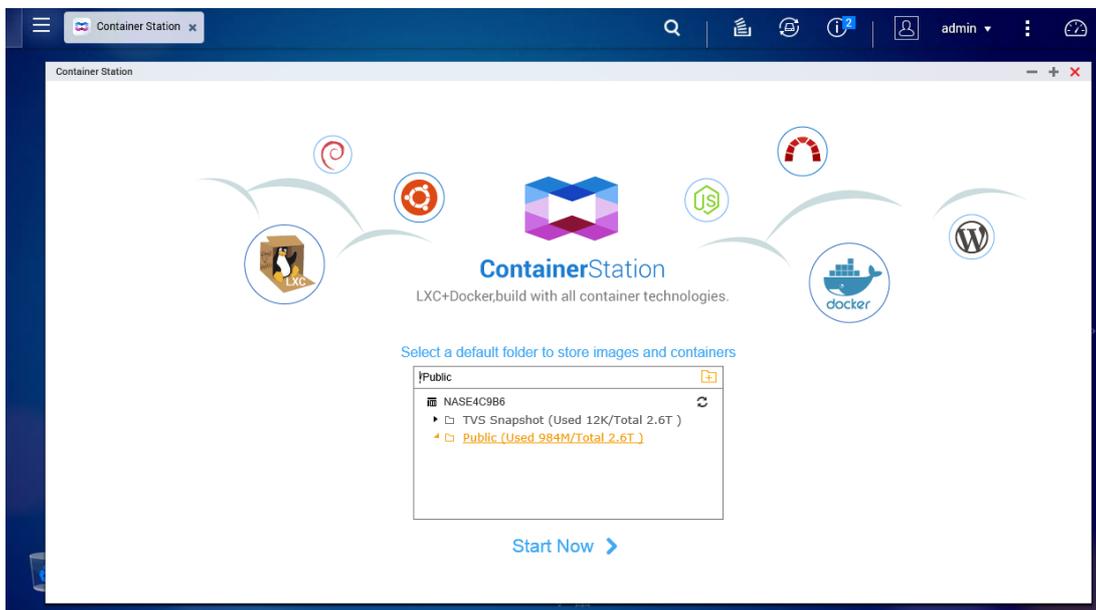
1. Container Station を開きます。



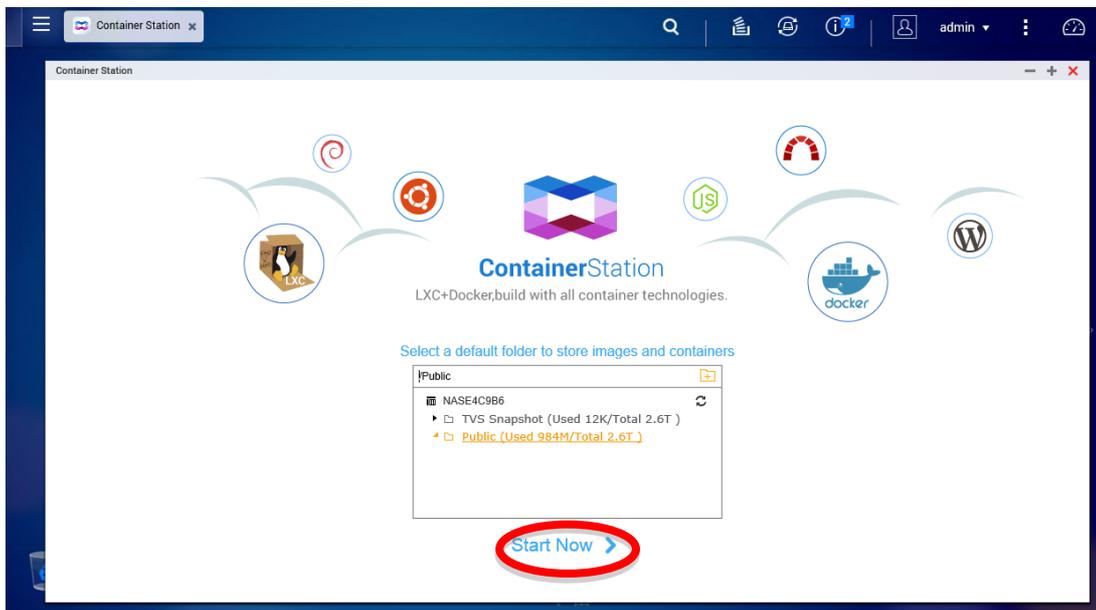
2. Container を作成する領域の設定ウィンドウが表示されます。



3. Container を作成する領域を選択します。



4. [Start Now]をクリックします。



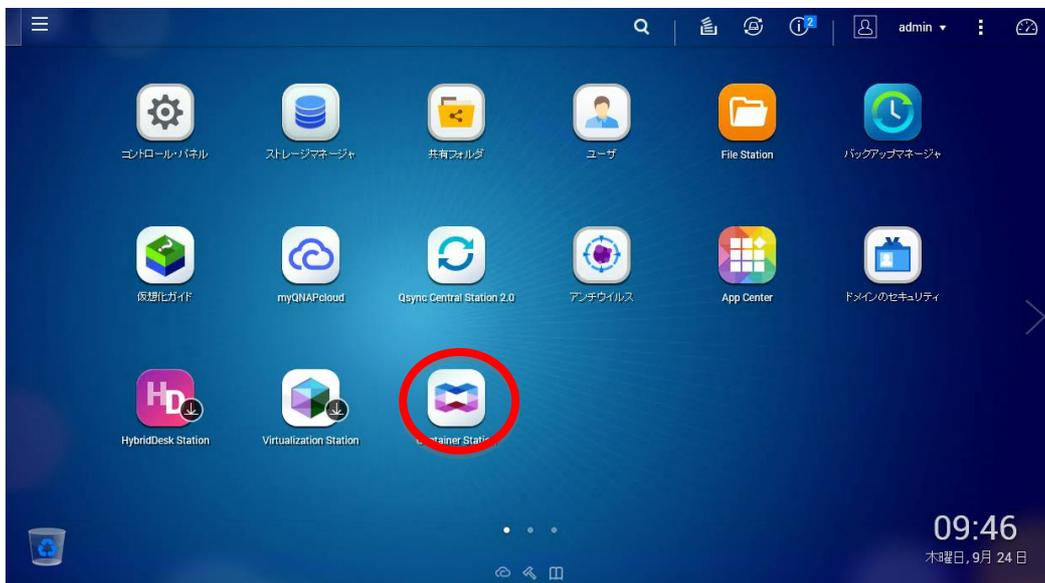
4.Container イメージ操作

Container Station のインストールが完了しましたが、このままでは仮想マシンを使用する事ができません。

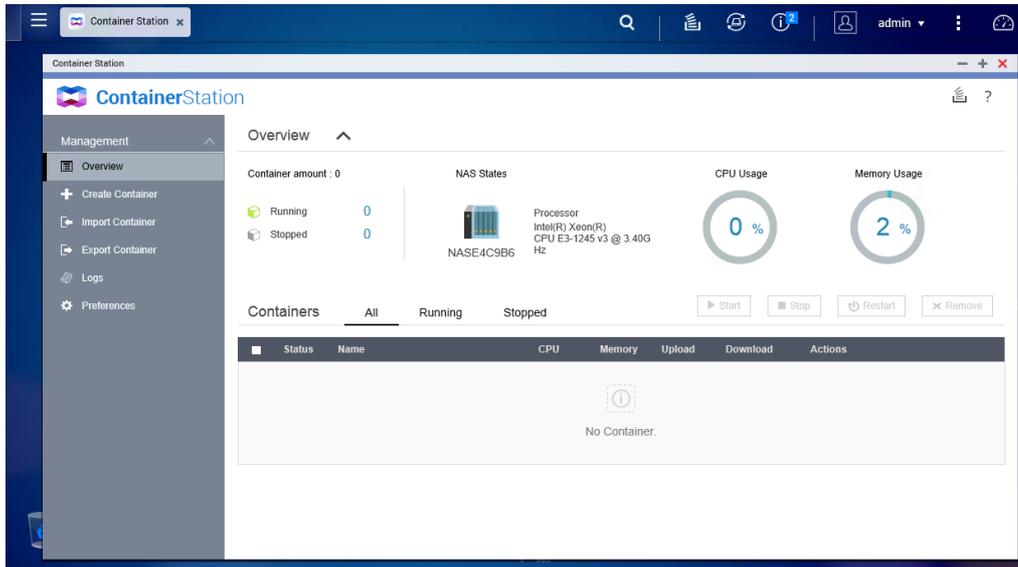
Container Station では仮想マシンはイメージという形で配布されており、これらのイメージを追加・削除等を行う事で仮想マシンの管理・運用を行います。

4-1.Container 仮想マシンインストール

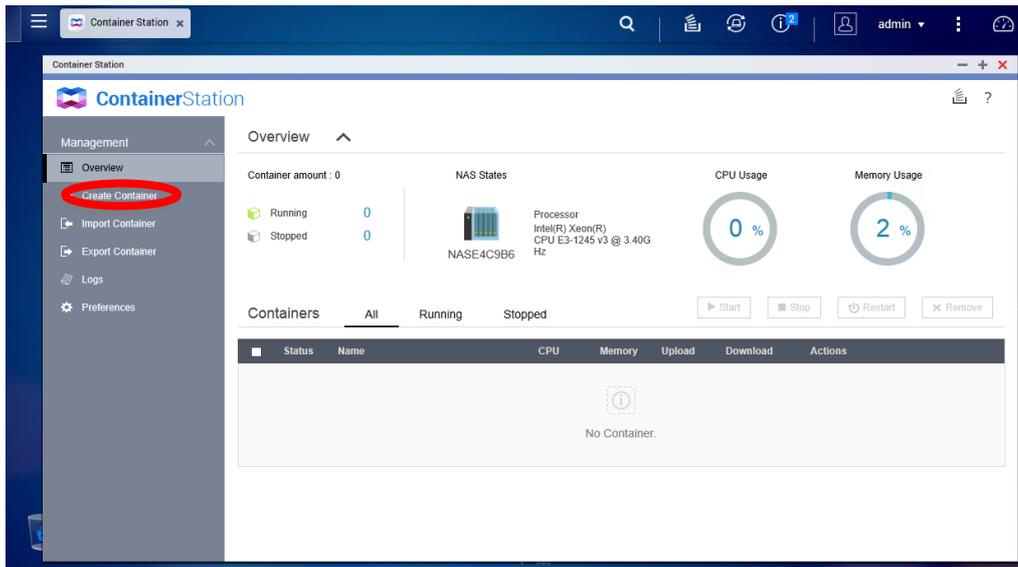
1. Container Station を開きます。



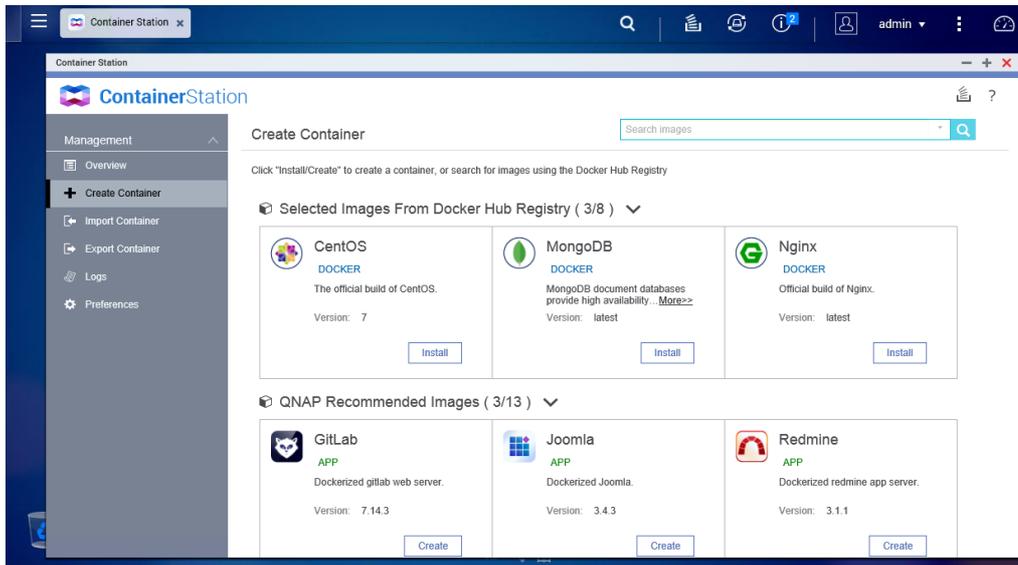
2. Container 管理画面へ移動します。



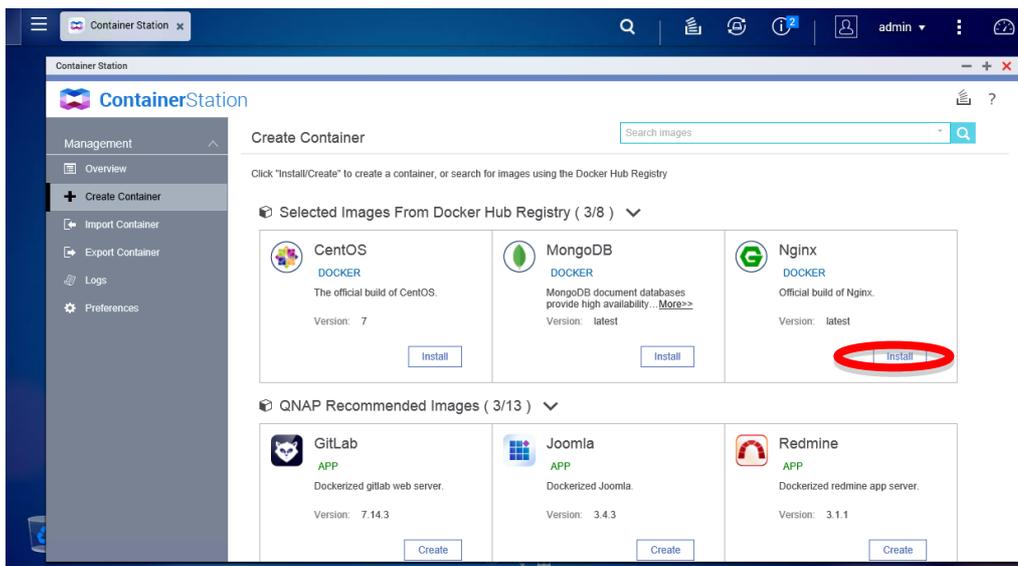
3. 左の[Create Container]をクリックします。



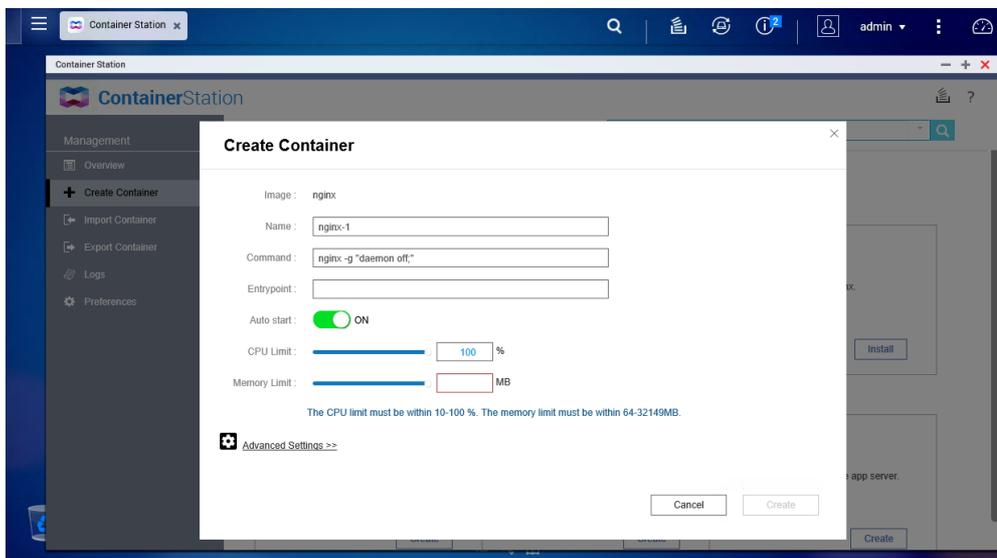
4. Container イメージ一覧が表示されます。



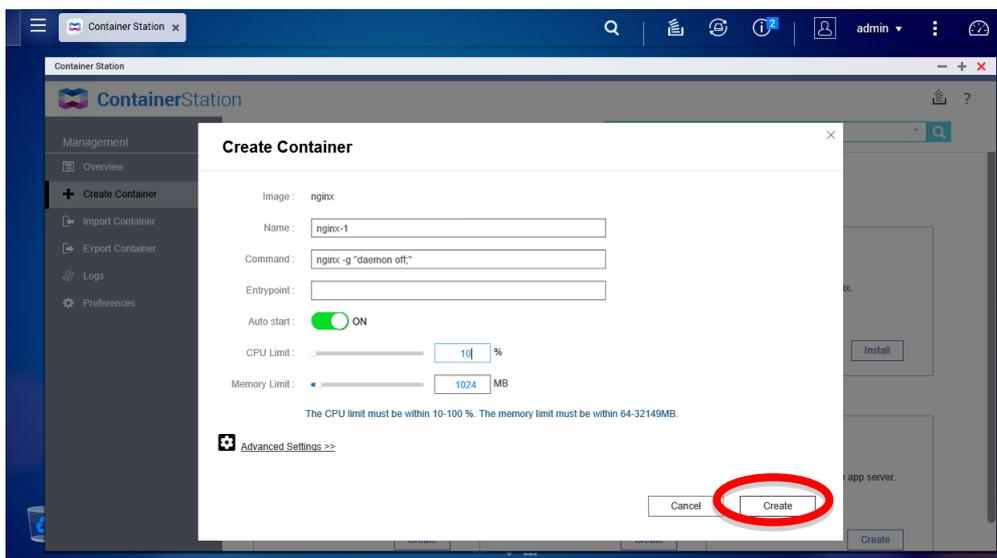
5. 作成する Container イメージの[Install]をクリックします。



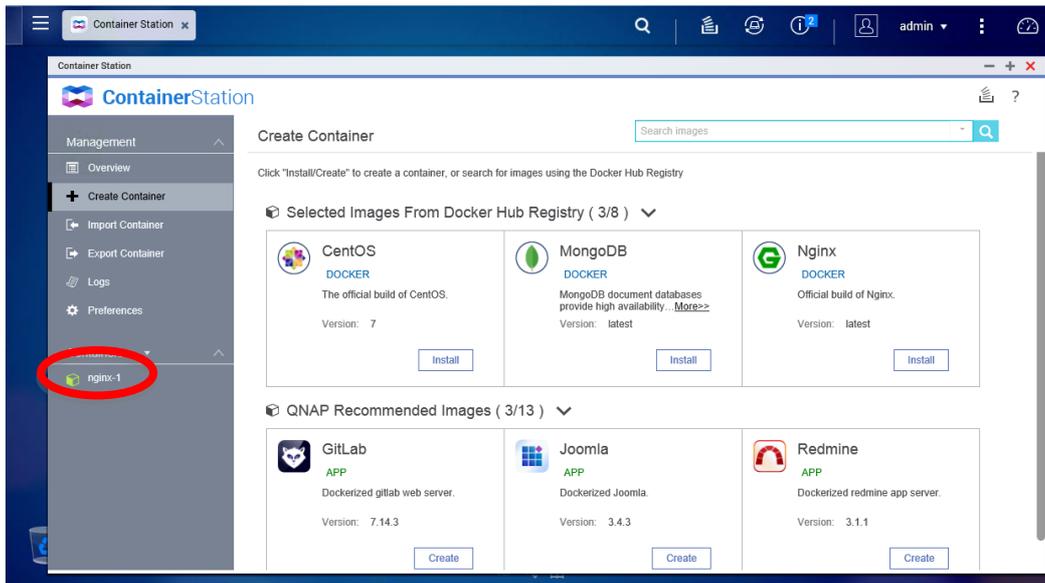
6. Container 仮想マシン設定画面が表示されます。



7. Container 仮想マシン名、起動コマンド、CPU リミット、メモリ容量を設定して [Create] をクリックします。



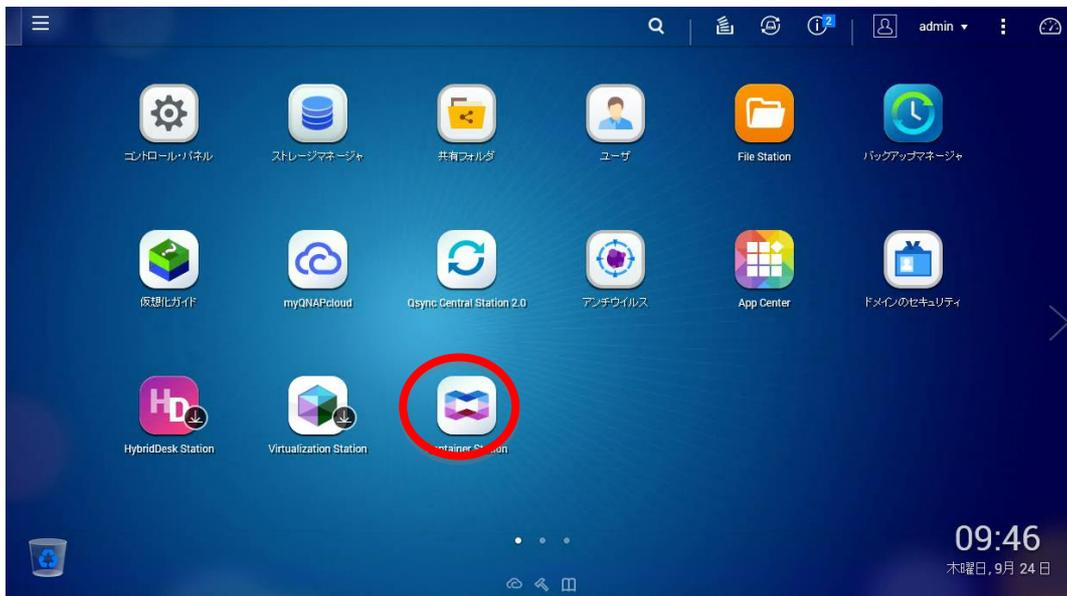
8. インストールが始まり、終了後に[Containers]の下に仮想マシンが表示されます。



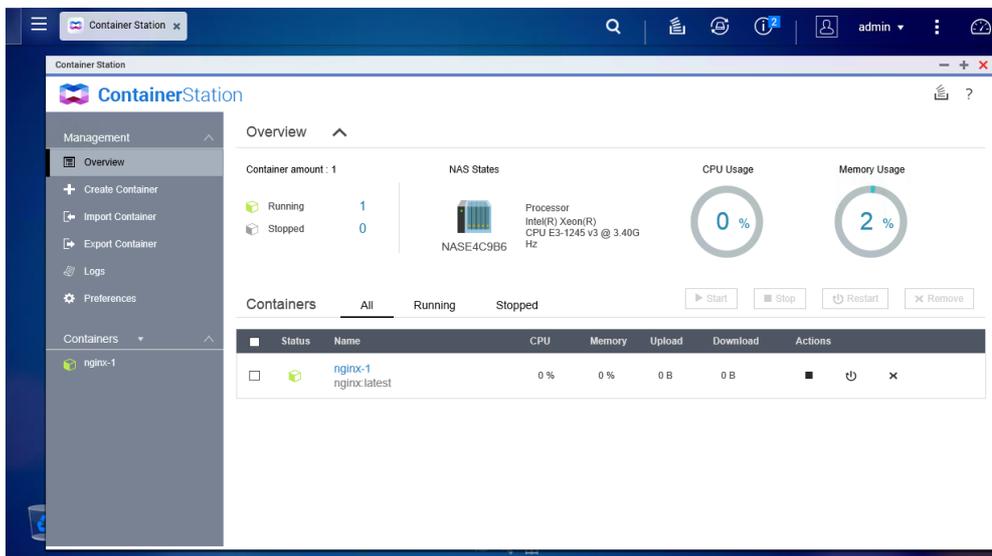
4-2.Container 仮想マシン起動

作成した仮想マシンが停止している場合、下記手順で起動が行えます。

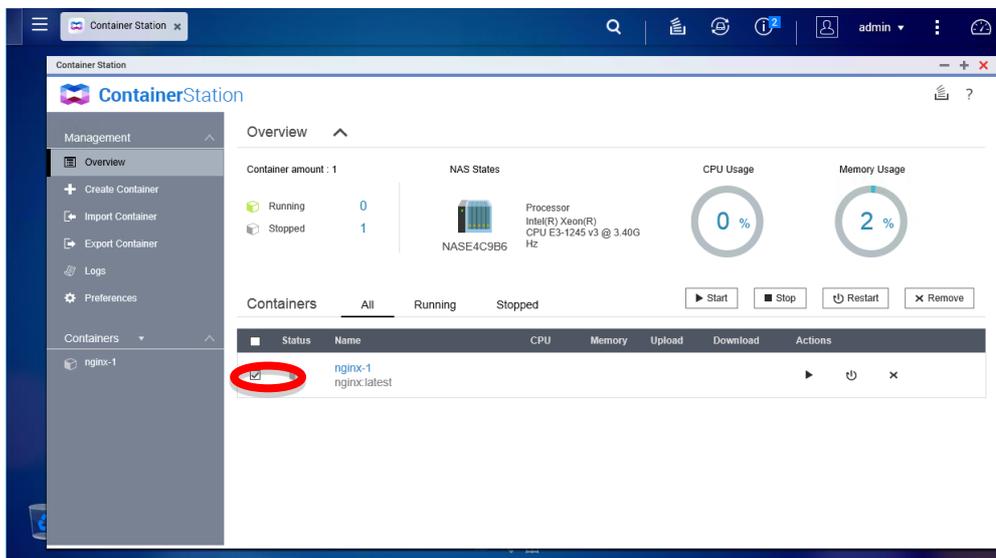
1. Container Station を開きます。



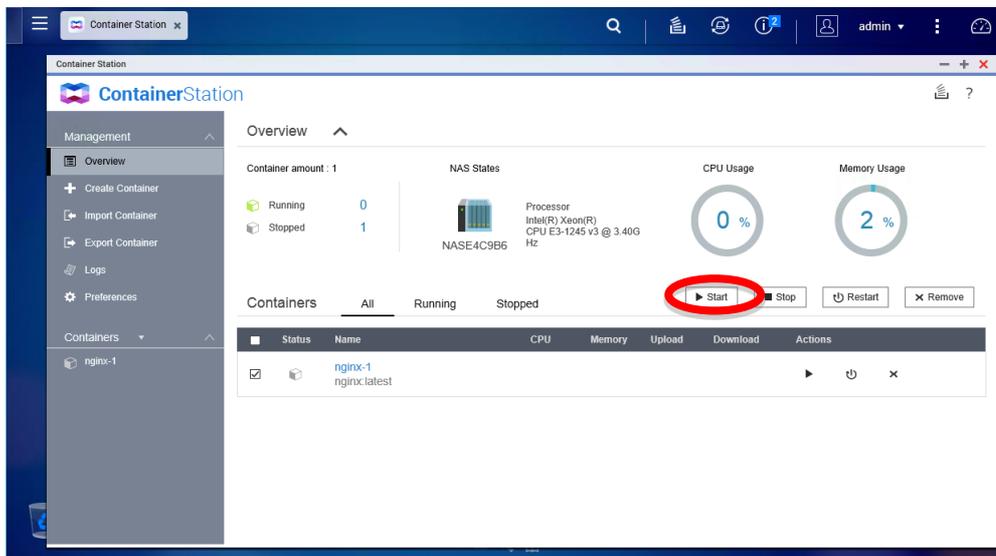
2. Container 仮想マシン管理画面へ移動します。



3. 起動する Container 仮想マシンのチェックボックスをクリックします。



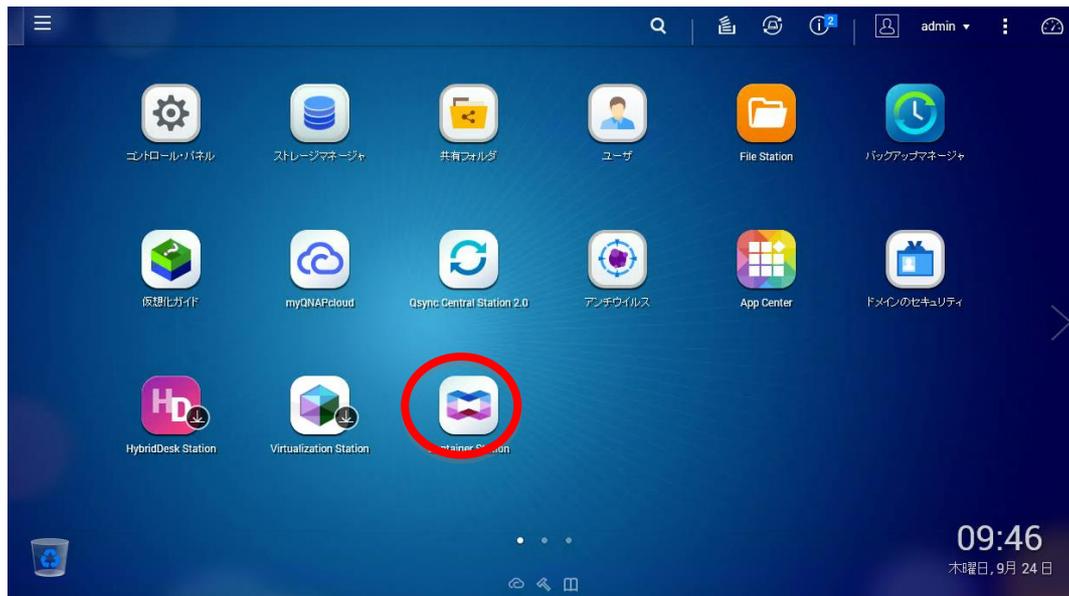
4. [Start]ボタンをクリックして起動します。



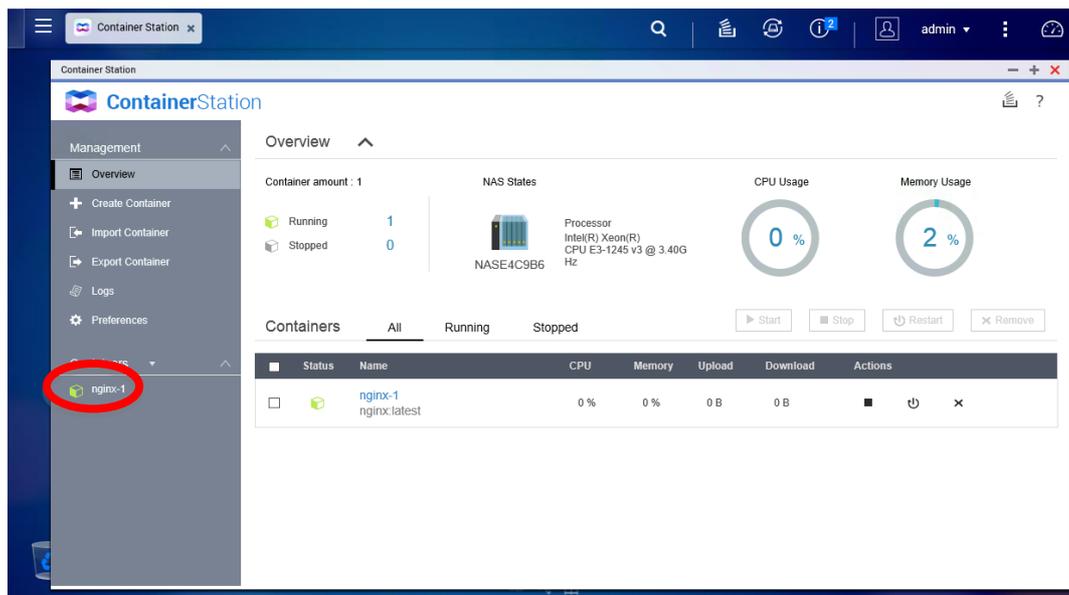
4-3.Container 仮想マシンのサービスへのアクセス

仮想マシンが Web サーバ等の Web でサービスを行う場合、下記手順でサービスへのアクセスを行えます。

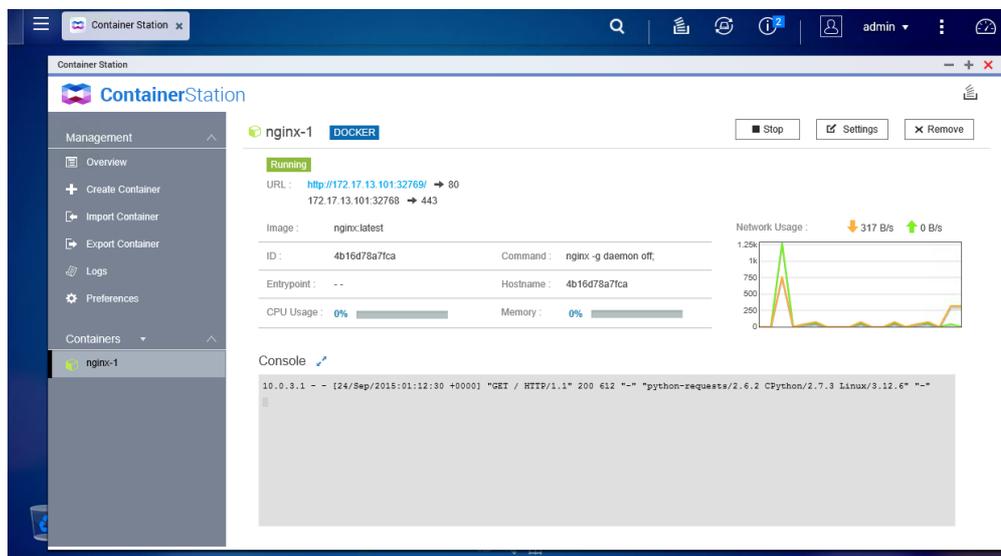
1. Container Station を開きます。



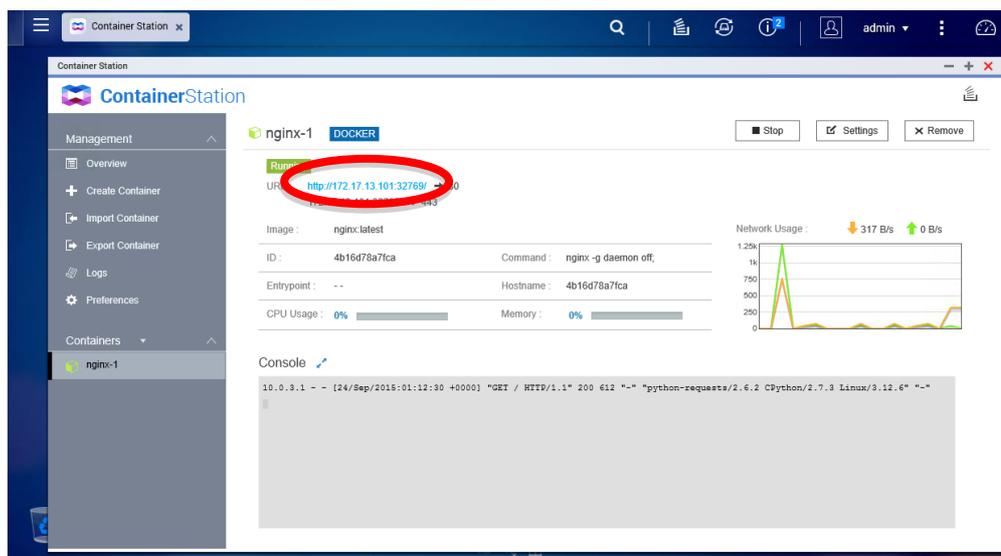
2. 右下の[Containers]よりアクセスするコンテナを選択します。



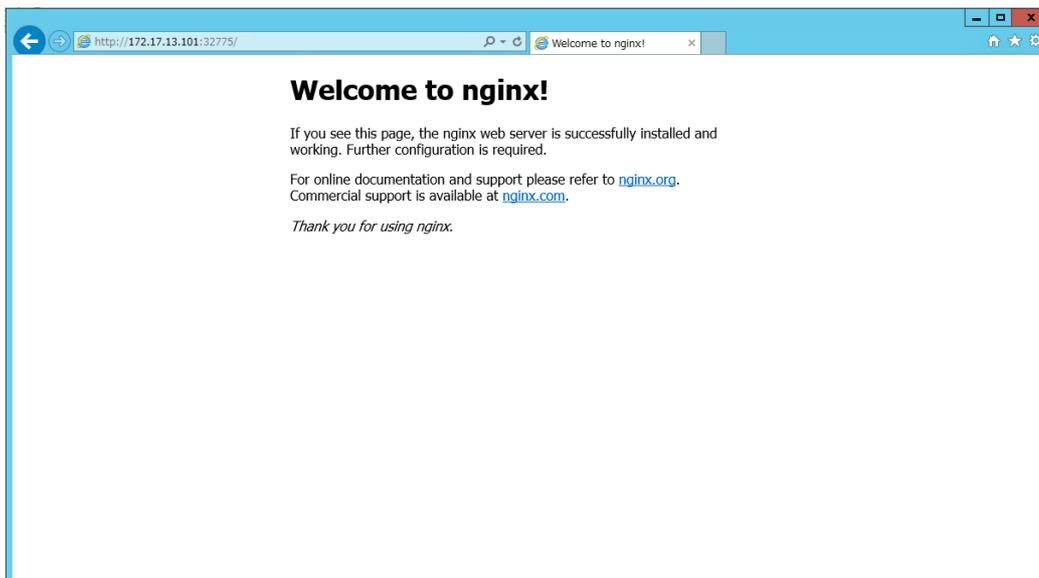
3. Container 仮想マシンのステータスが表示されます。



4. URL をクリックします。



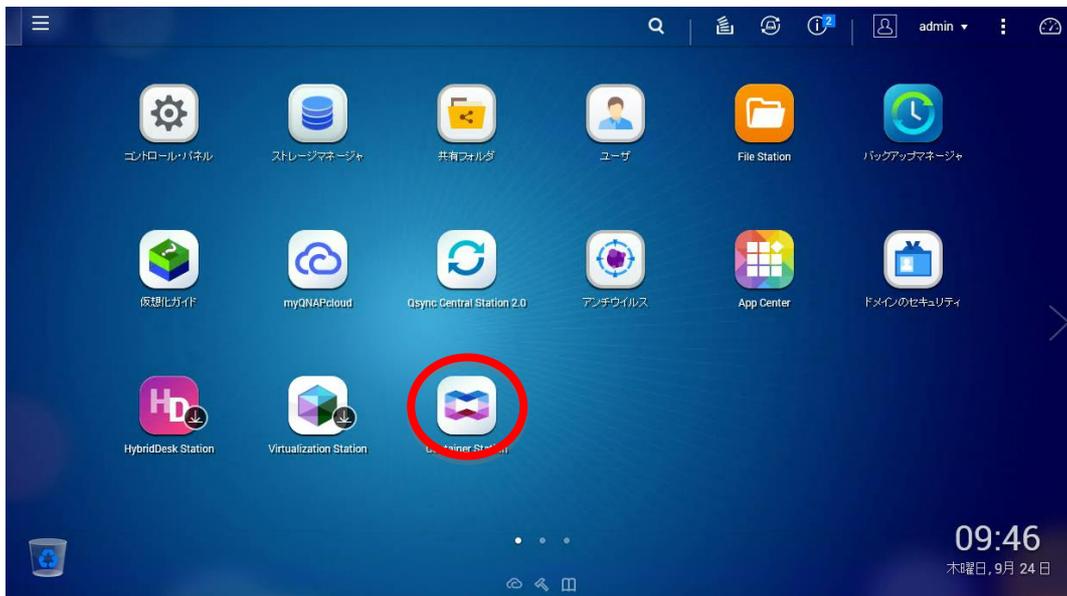
5. ブラウザが開き仮想マシンのサービスへアクセスします。



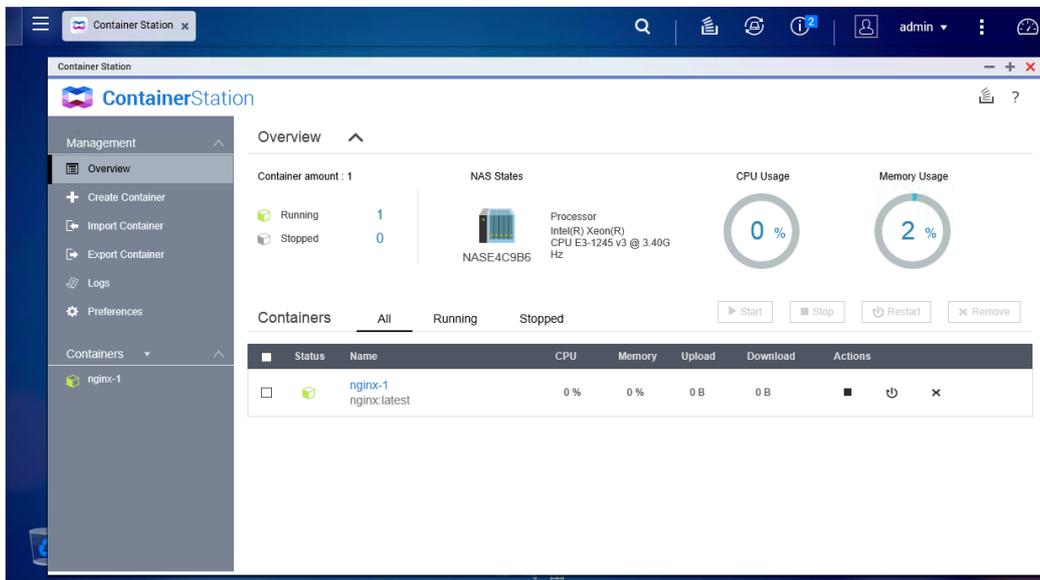
4-4.Container 仮想マシン停止

仮想マシンを停止したい場合、下記手順で停止を行えます。

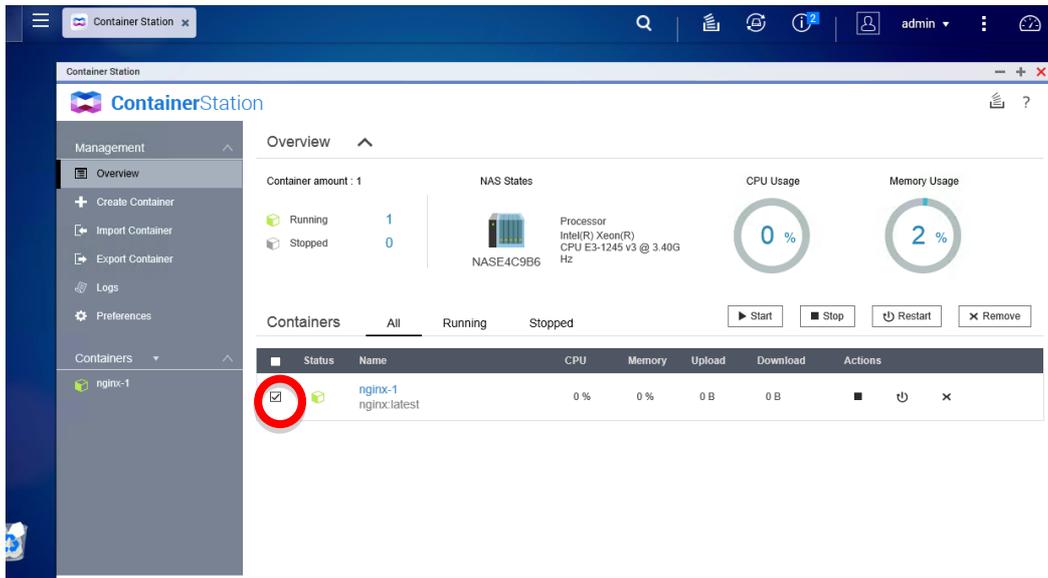
1. Container Station を開きます。



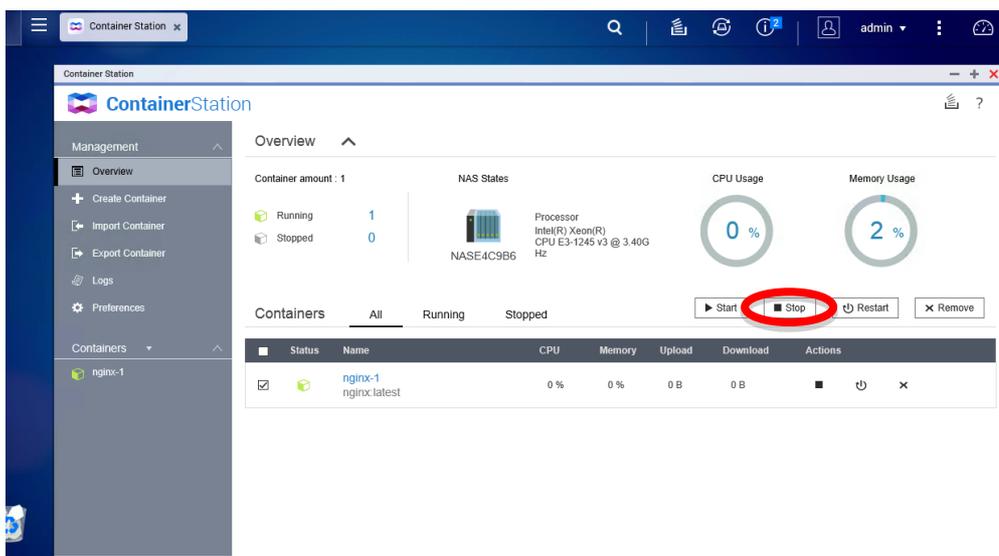
2. Container 仮想マシン管理画面へ移動します。



3. 停止する Container イメージのチェックボックスをクリックします。



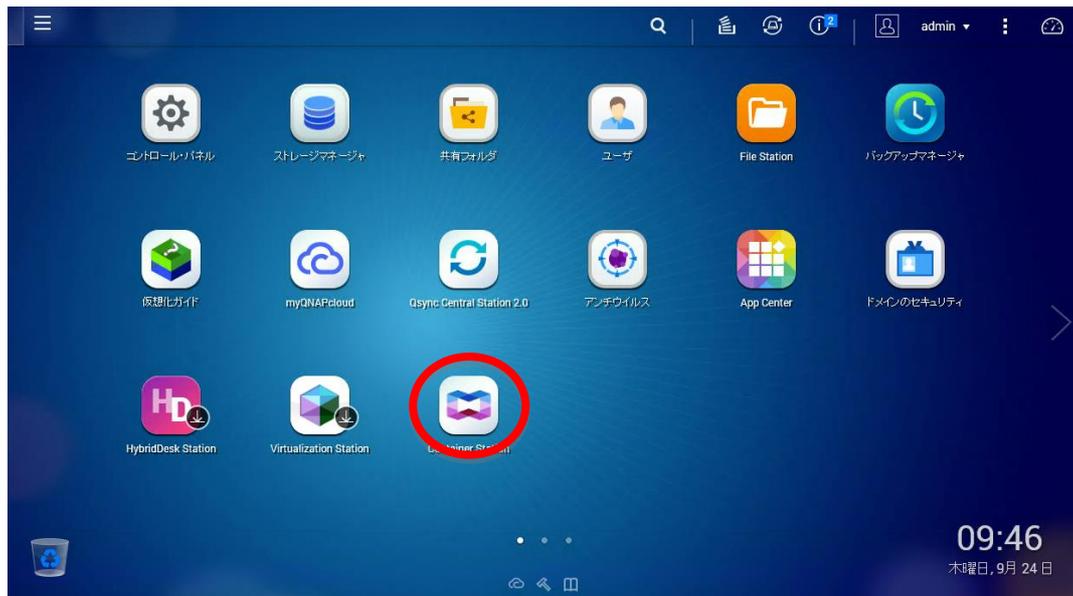
4. [Stop]ボタンをクリックして仮想マシンを停止します。



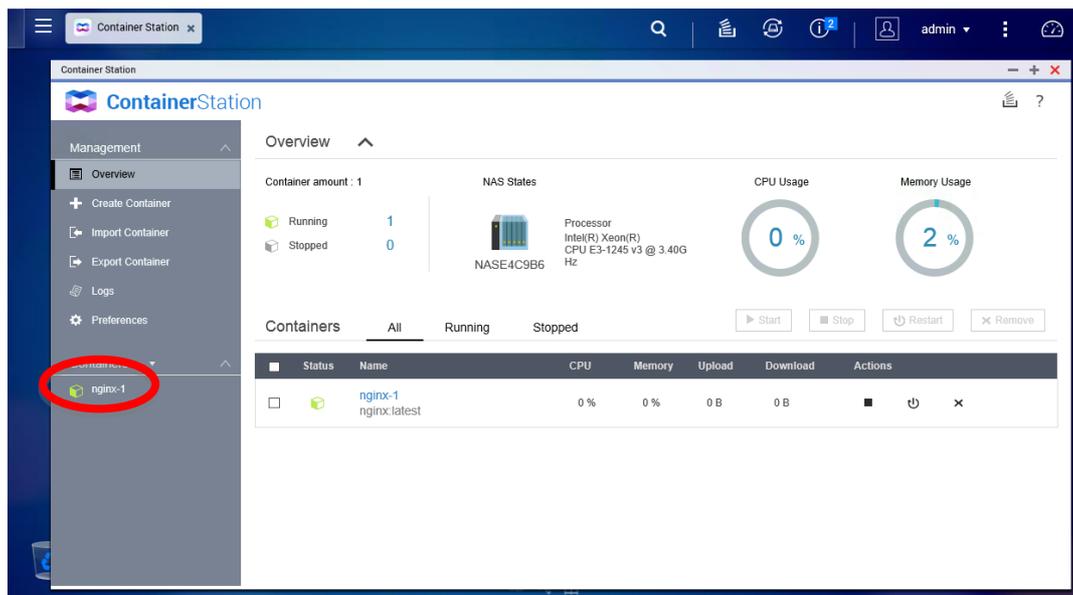
4-5.Container 仮想マシン設定変更

仮想マシンの設定は作成時にも行えますが、設定した仮想マシンのリソースでは足りなくなる場合があります。その場合は下記手順で設定の変更を行えます。

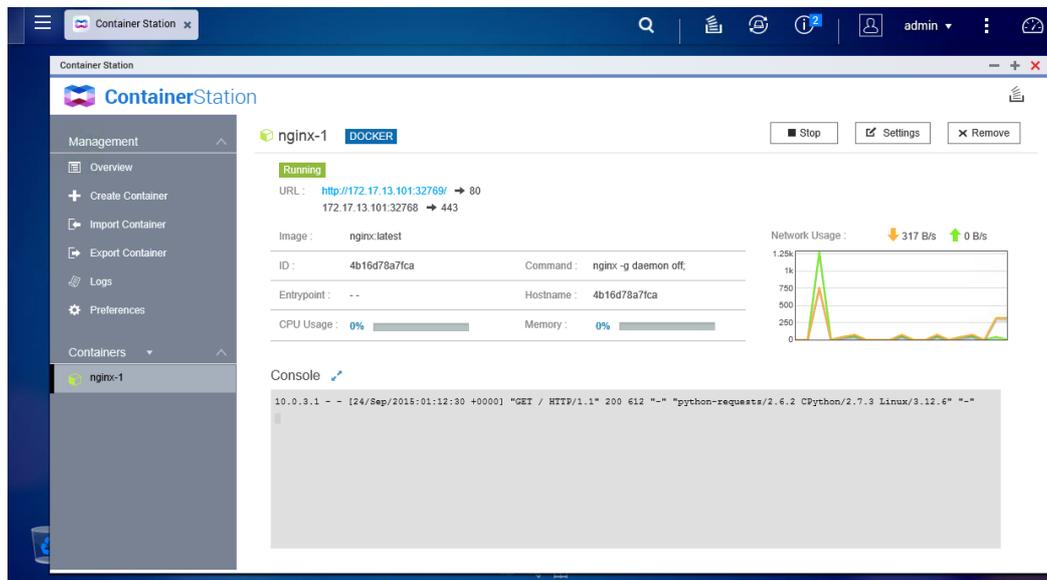
1. Container Station を開きます。



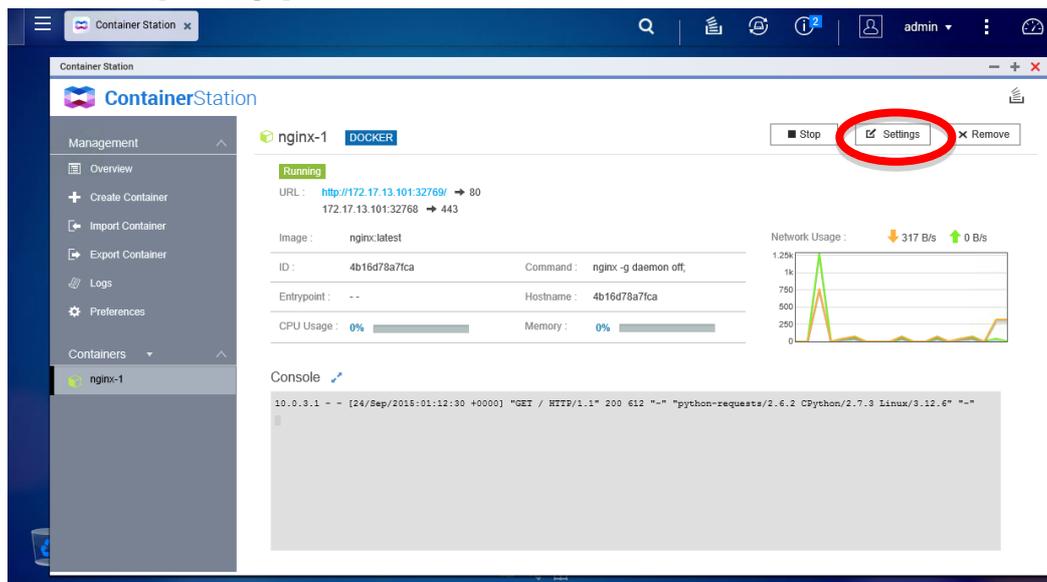
2. 左下の Containers より設定変更を行うコンテナを選択します。



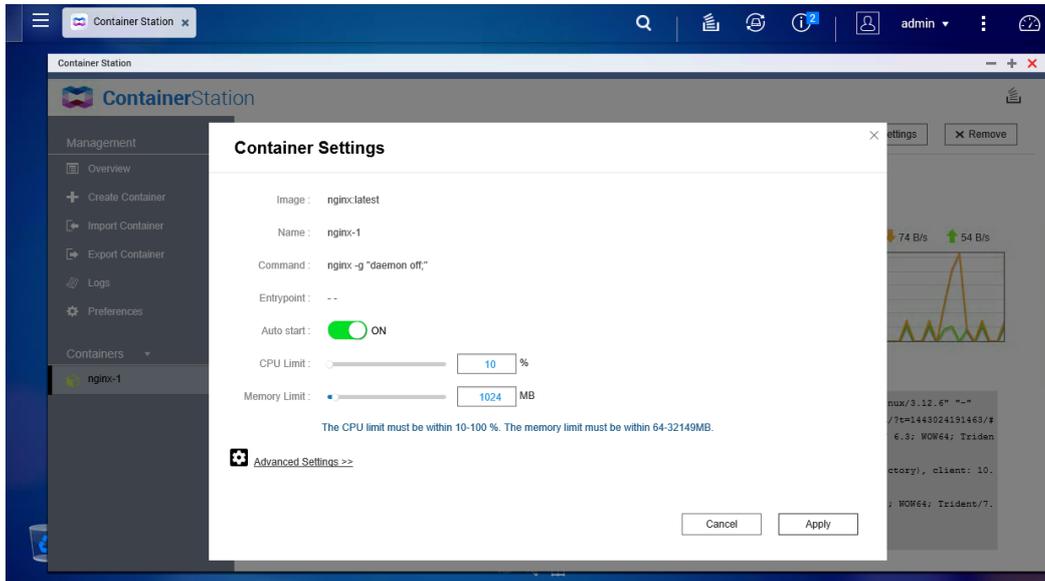
3. Container のステータスが表示されます。



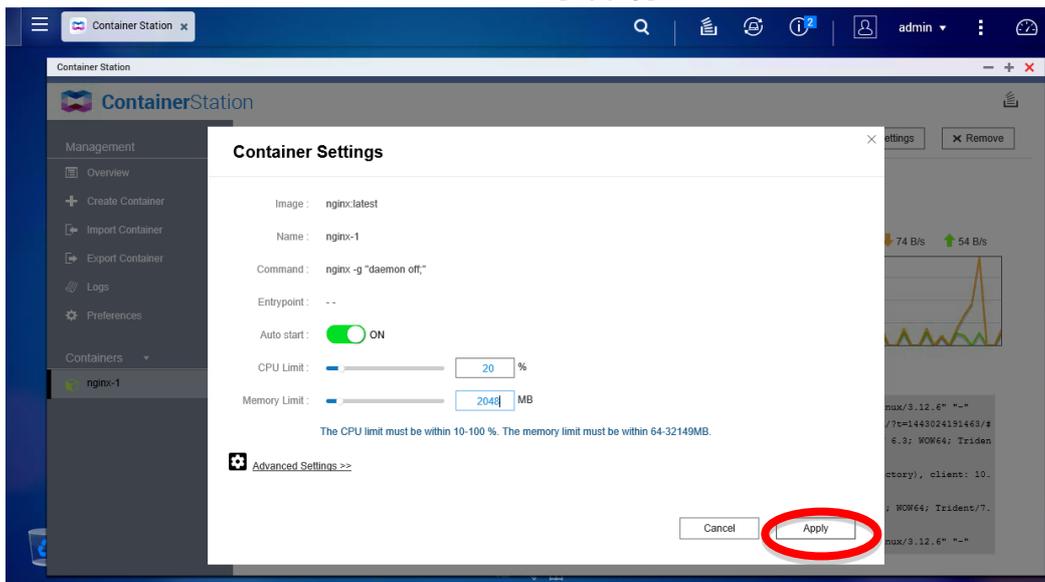
4. 右上の[Settings]をクリックします。



5. Container 仮想マシンの設定画面が表示されます。



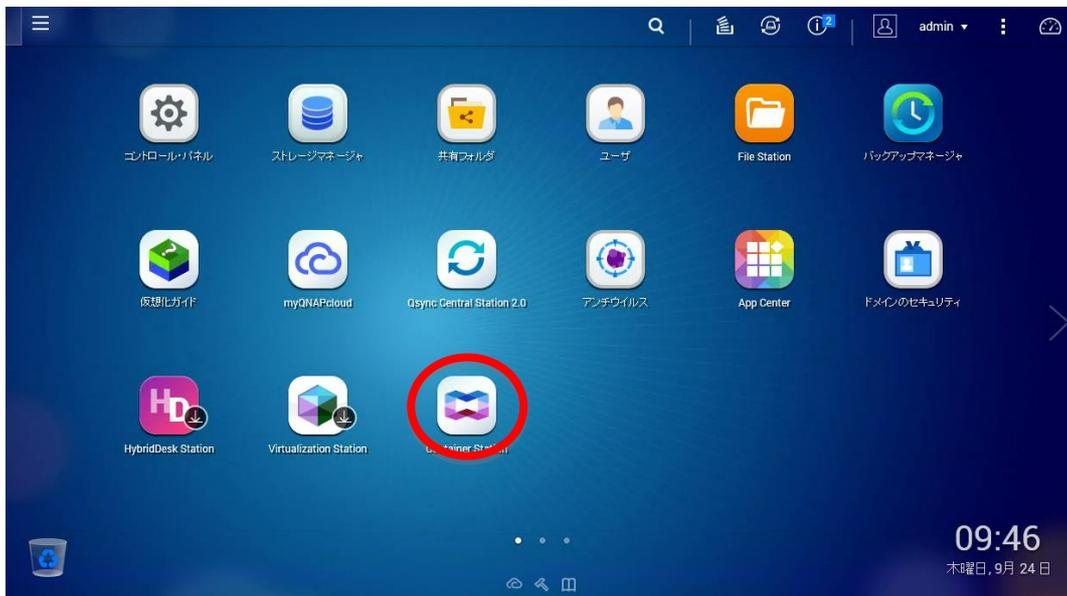
6. CPU 使用率、メモリ使用量を設定して[Apply]をクリックします。



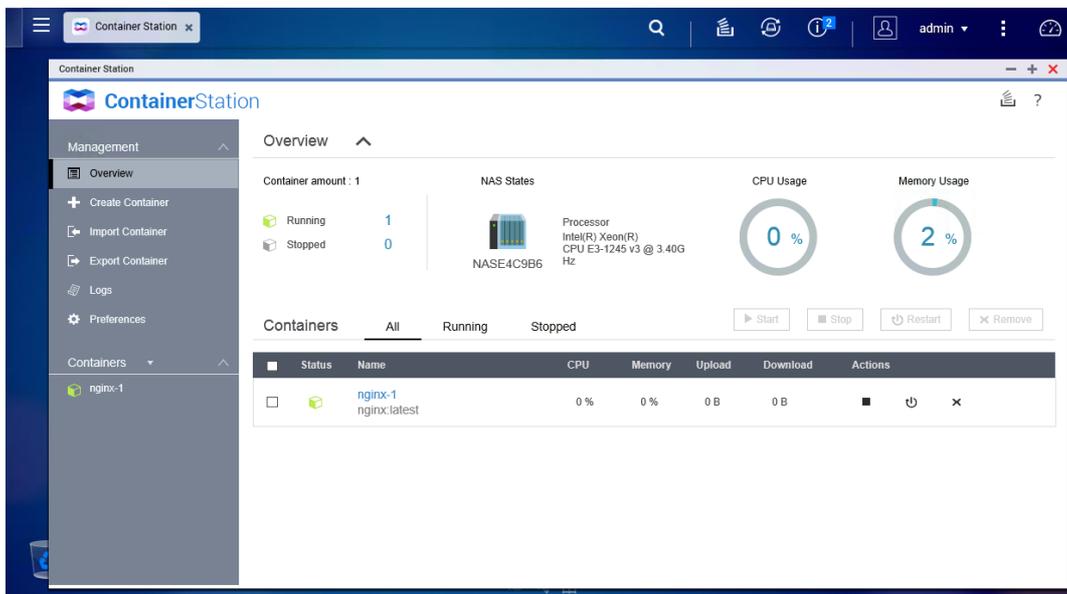
4-6.Container 仮想マシン削除

仮想マシンが必要無くなった場合、下記の手順で削除することができます

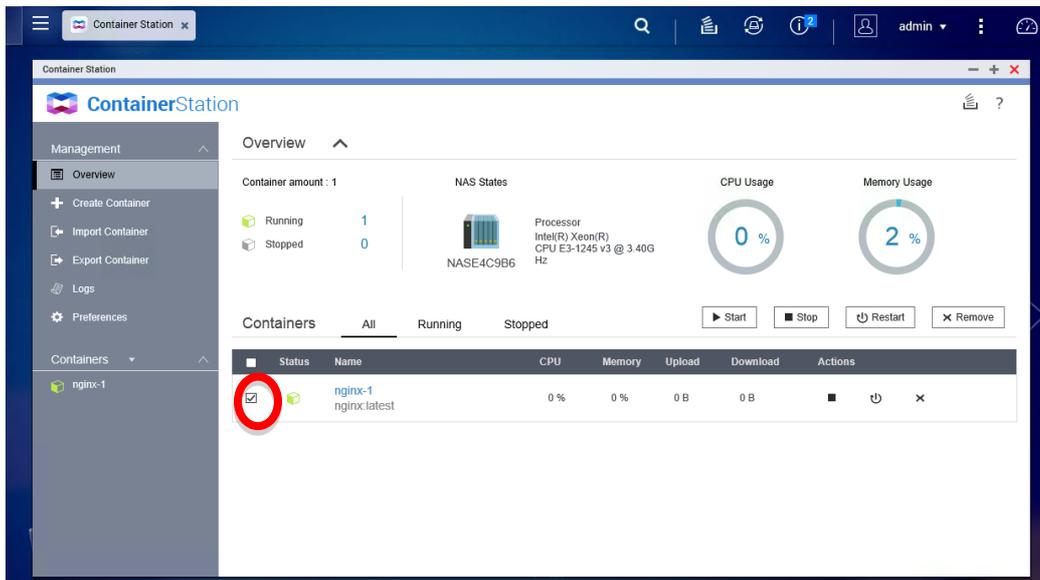
1. Container Station を開きます。



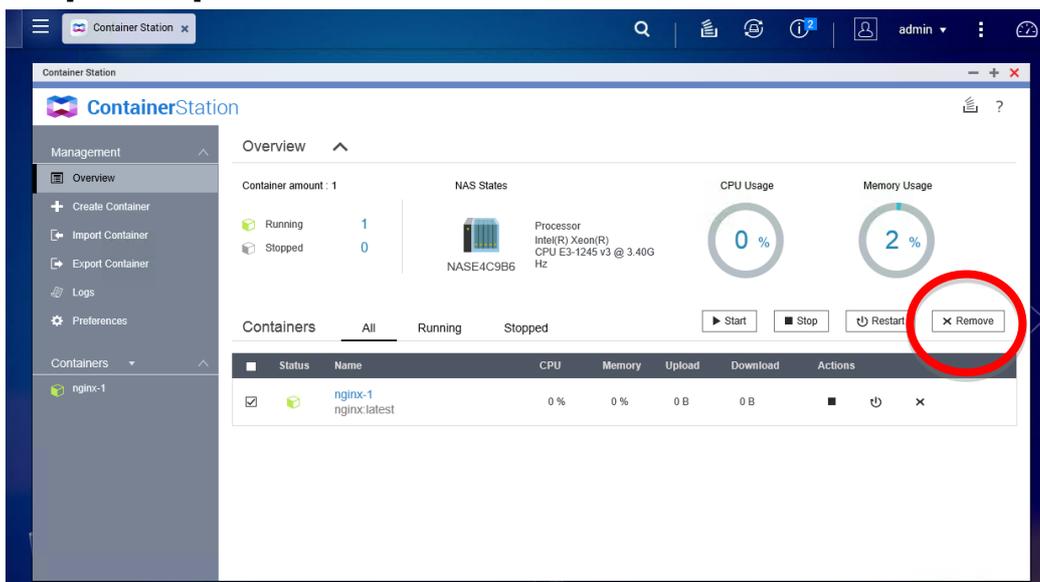
2. Container イメージ管理画面へ移動します。



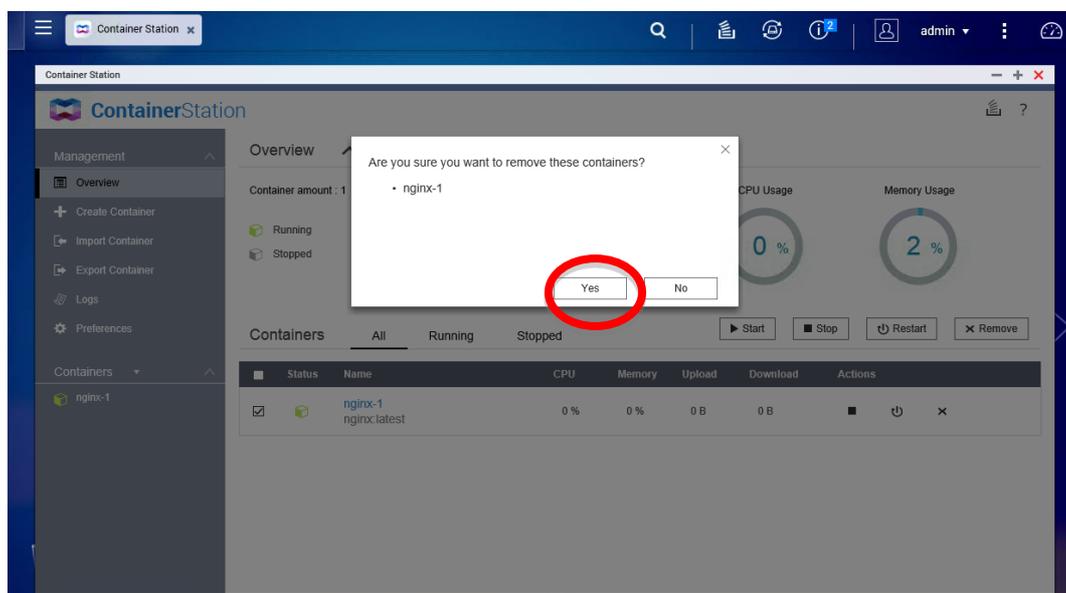
3. 削除する Container 仮想マシンのチェックボックスをクリックします。



4. [Remove]ボタンをクリックします。



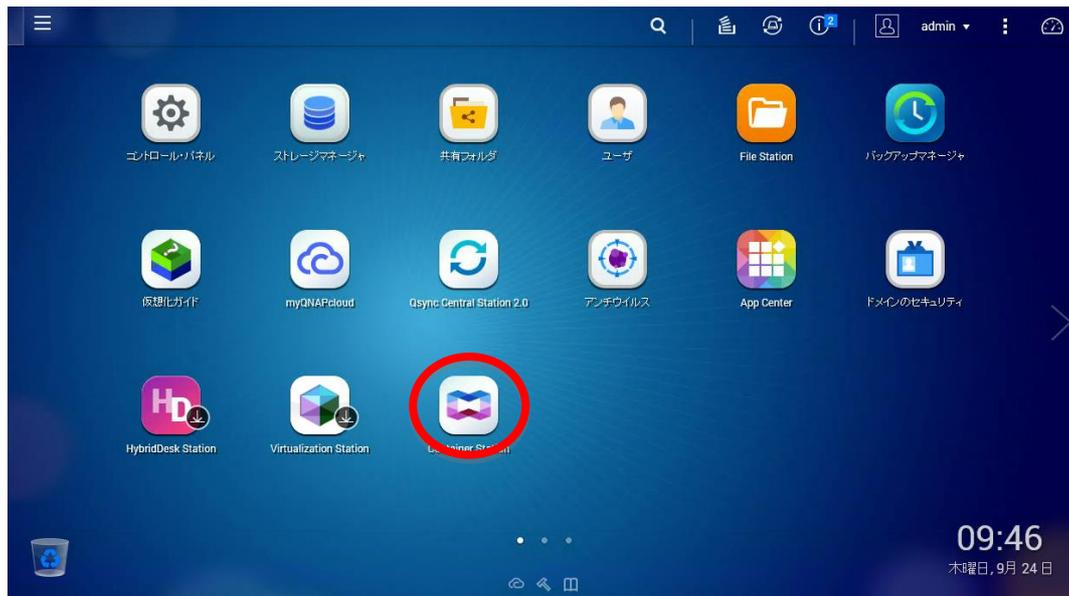
5. Container イメージの削除確認が表示されるので[Yes]をクリックします。



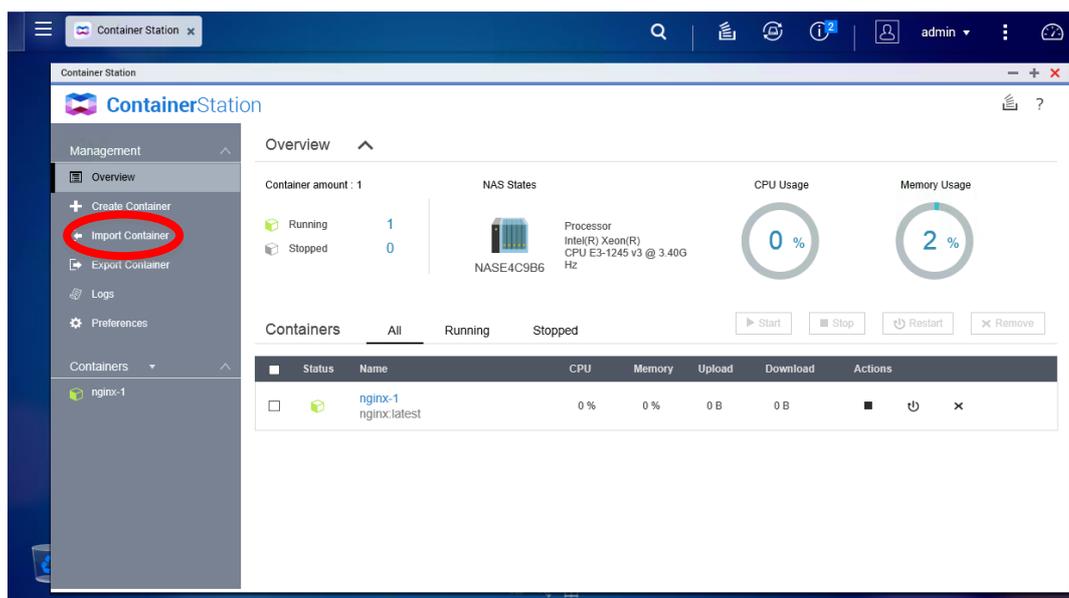
4-7.Container 仮想マシンのインポート

Container Station では、別の QNAP で動作していた Container 仮想マシンのイメージを下記手順でインポートする事により動作させることが可能です。

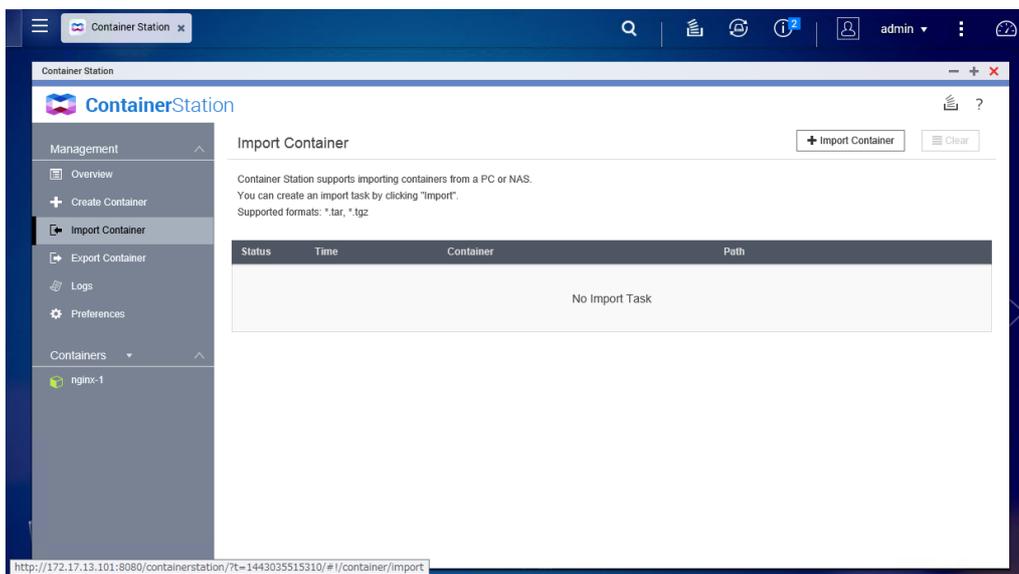
1. Container Station を開きます。



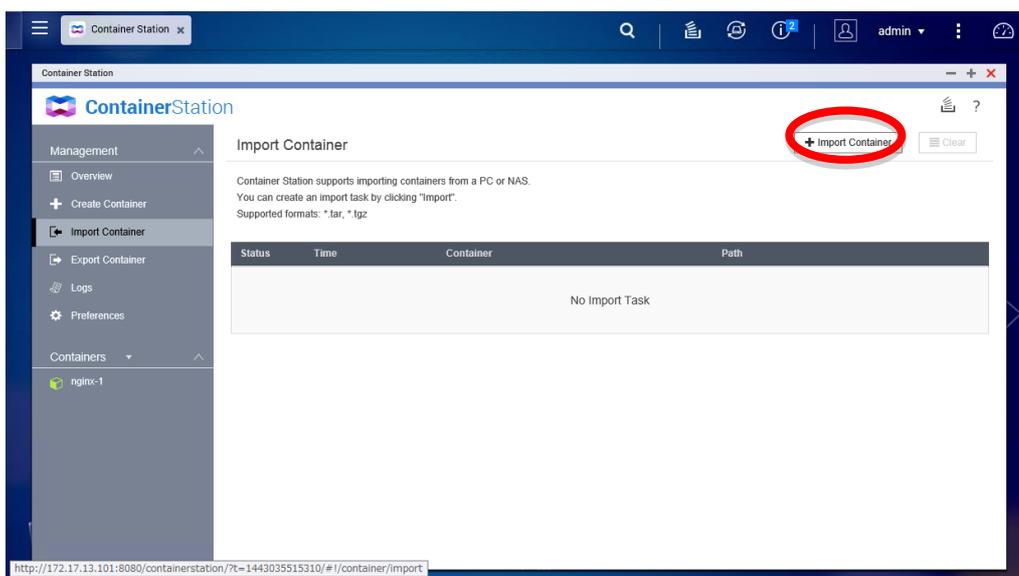
2. 左メニューの[Import Container]をクリックします。



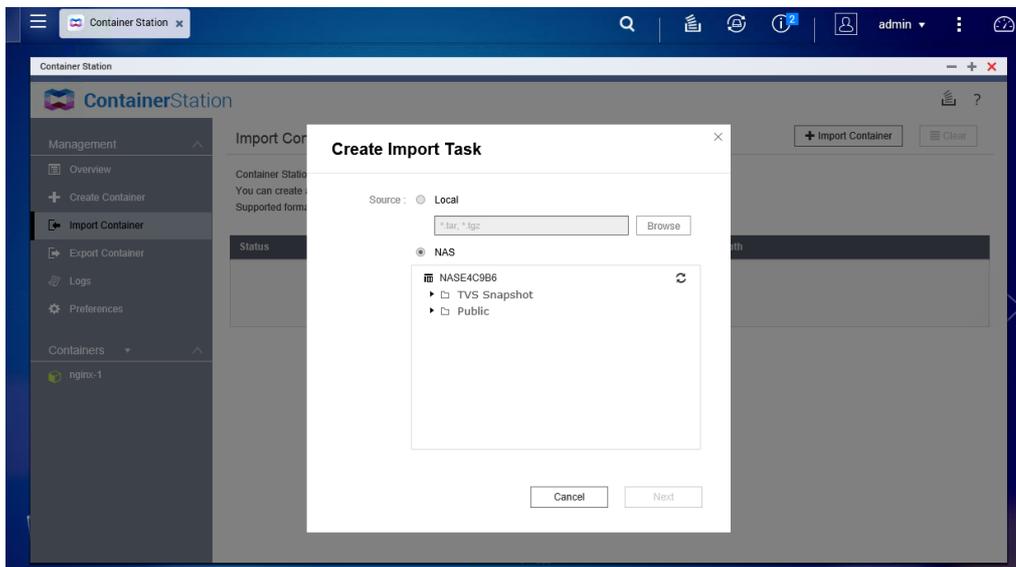
3. インポートのジョブ一覧が表示されます



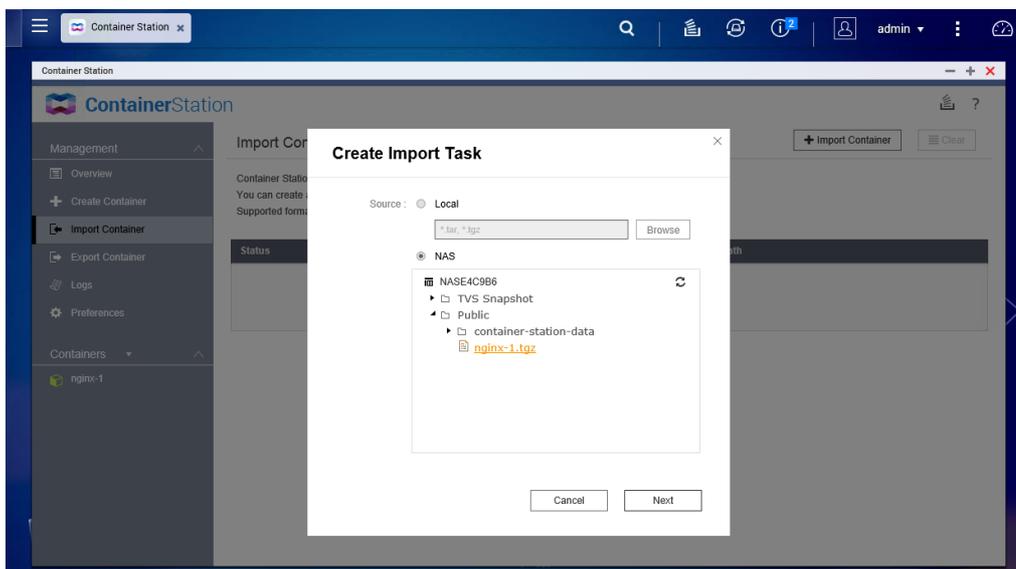
4. 右上の Import Container をクリックします。



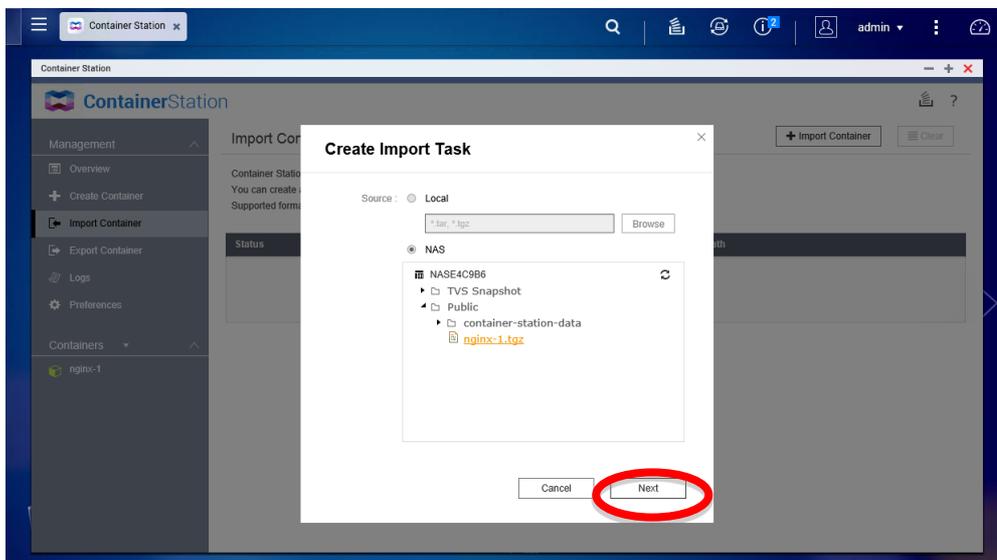
5. インポート用のウィザードが起動します。



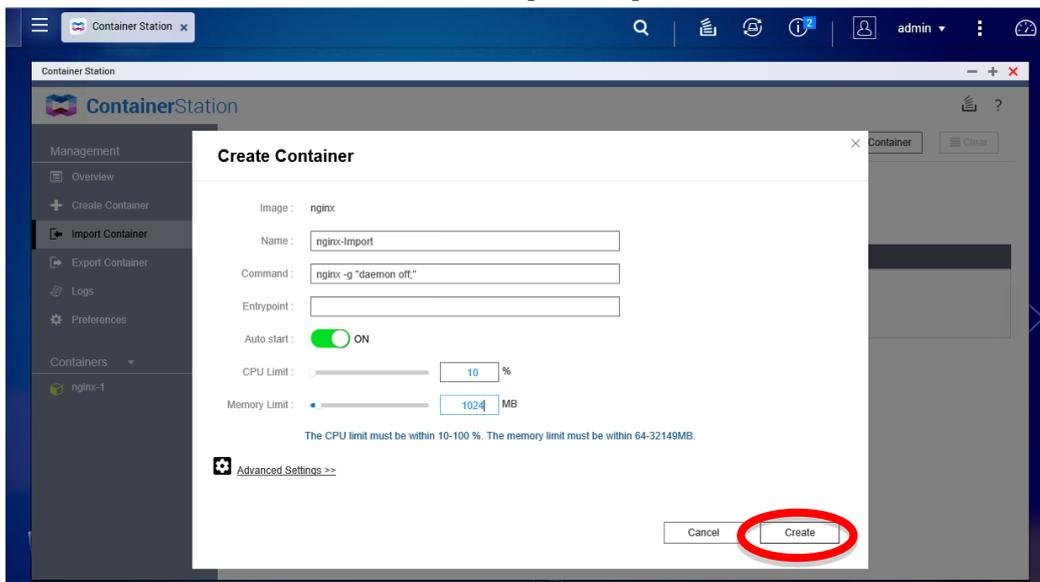
6. クライアントマシン上のローカルディスクにある Container イメージ、もしくは NAS にコピーした Container イメージを選択します。



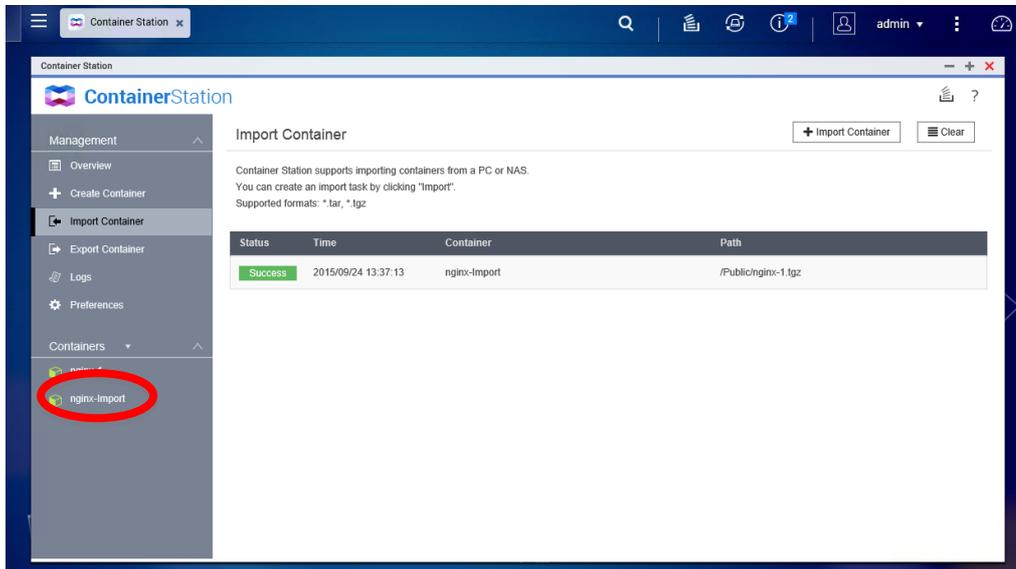
7. Next をクリックします。



8. インポートする Container 仮想マシンの設定を行います。Container マシン名 CPU 使用率、メモリ容量を設定して[Create]をクリックします。



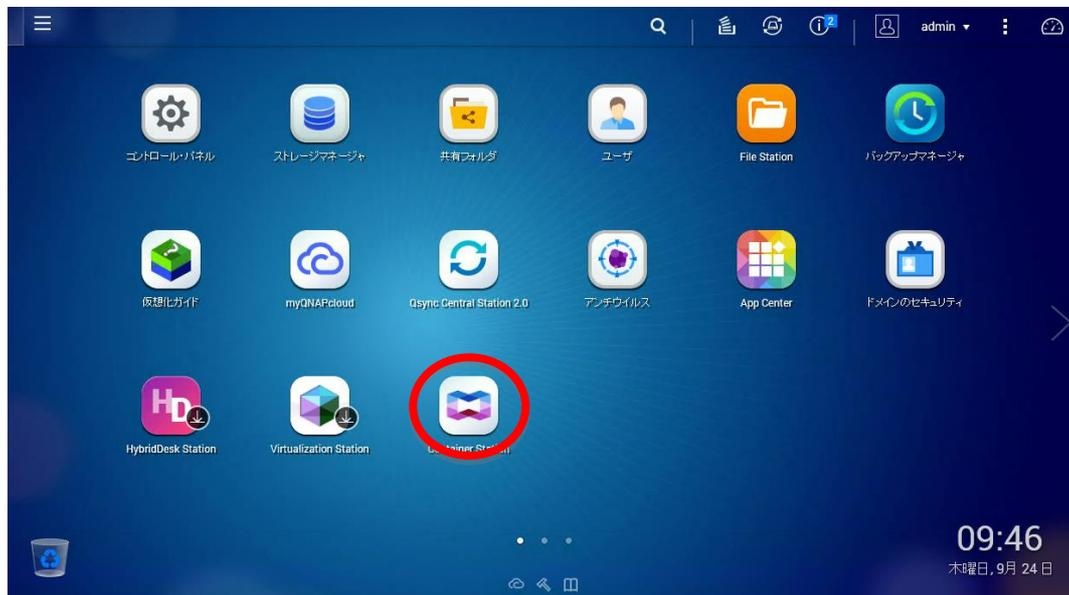
9. 一覧にタスクが表示され、ステータスが Success となればインポートが成功し Container 仮想マシンが追加されます。



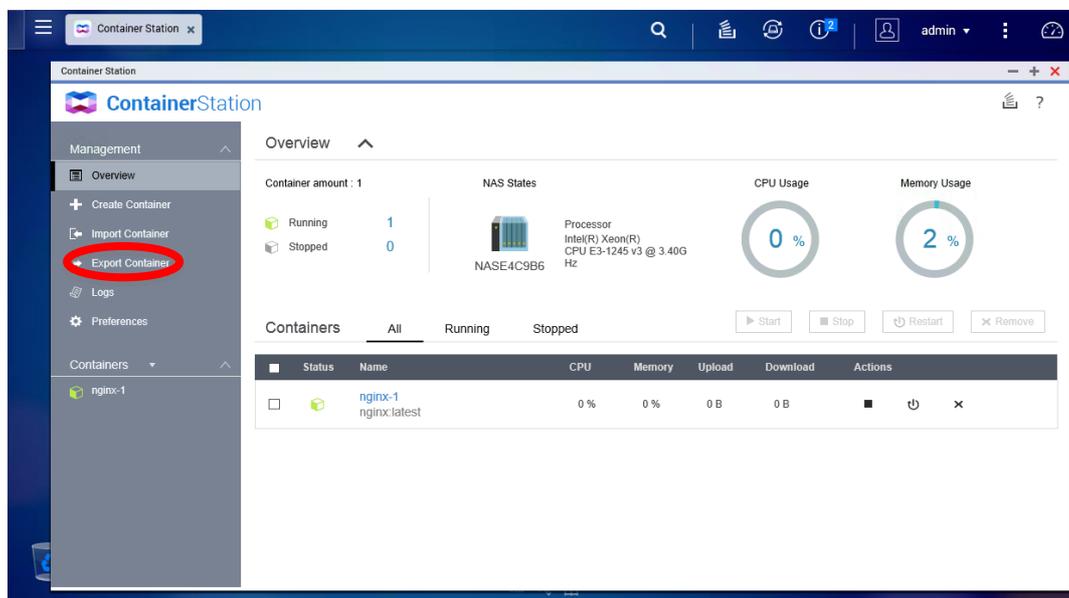
4-8.Container 仮想マシンのエクスポート

インポートで使用可能な仮想マシンイメージですが、下記手順で作成することが可能です。

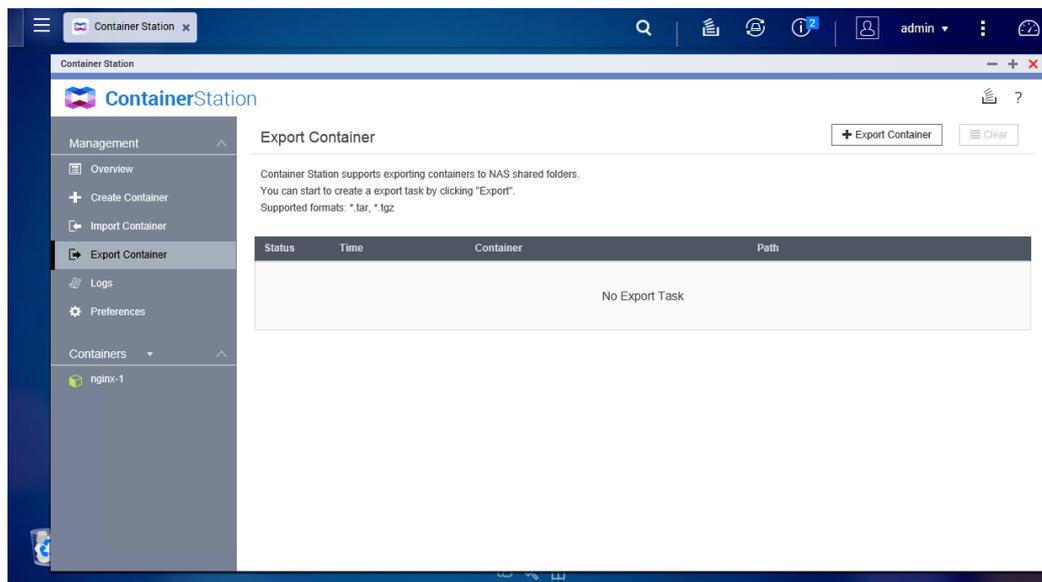
1. Container Station を開きます。



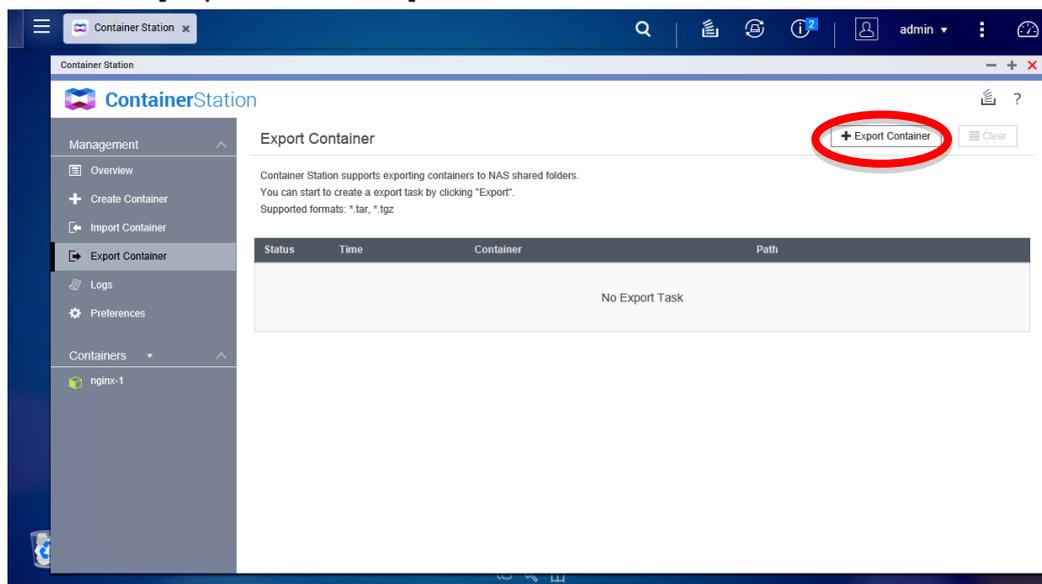
2. 左メニューの[Export Container]をクリックします。



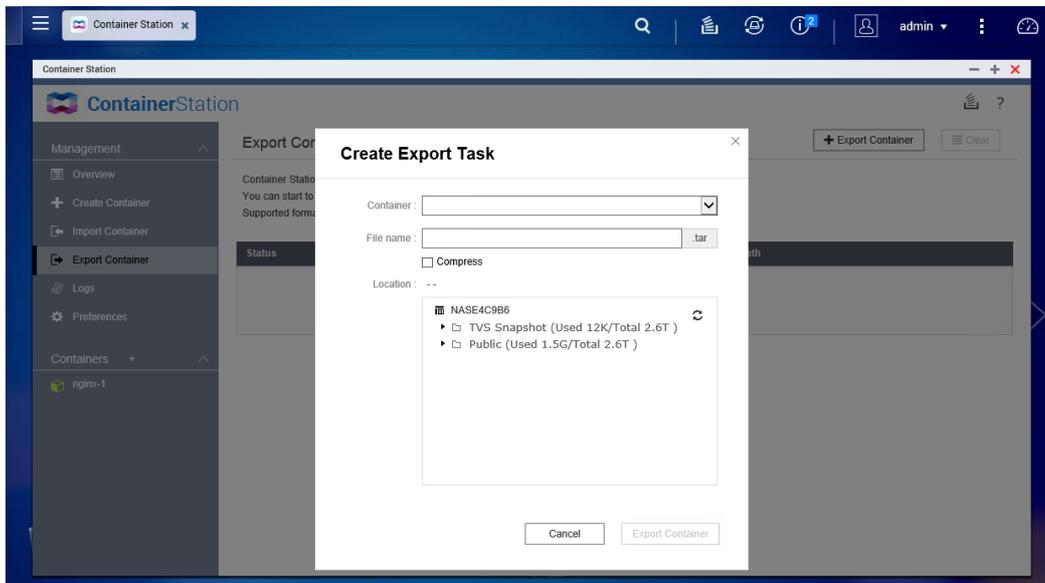
3. ジョブ一覧が表示されます



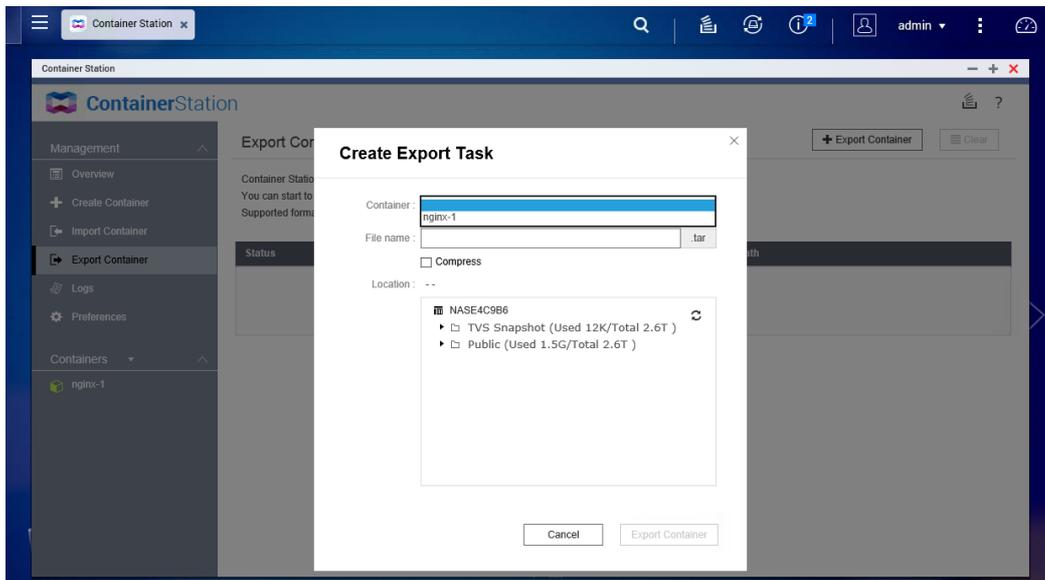
4. 右上の[Export Container]をクリックします。



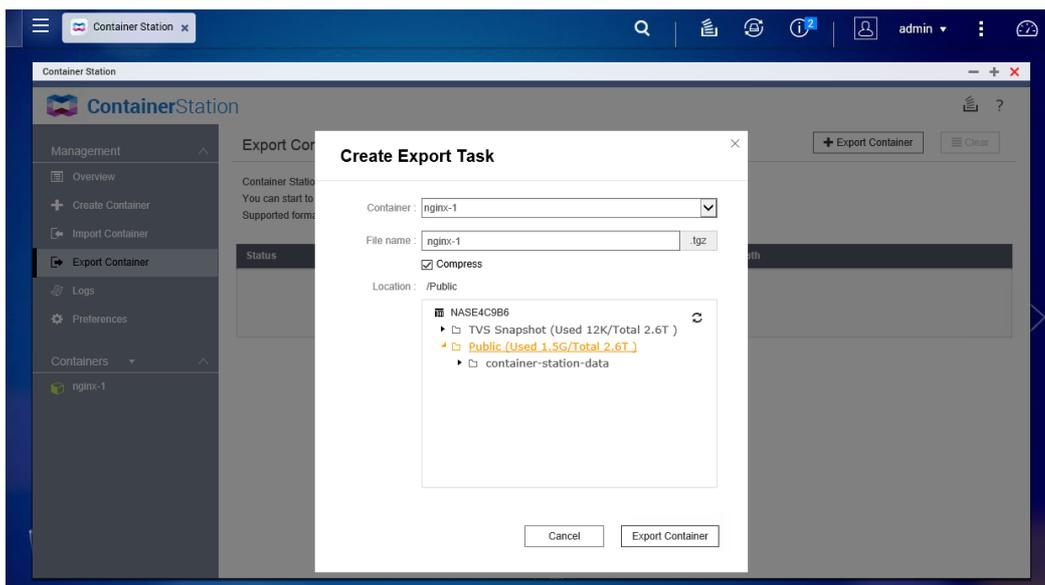
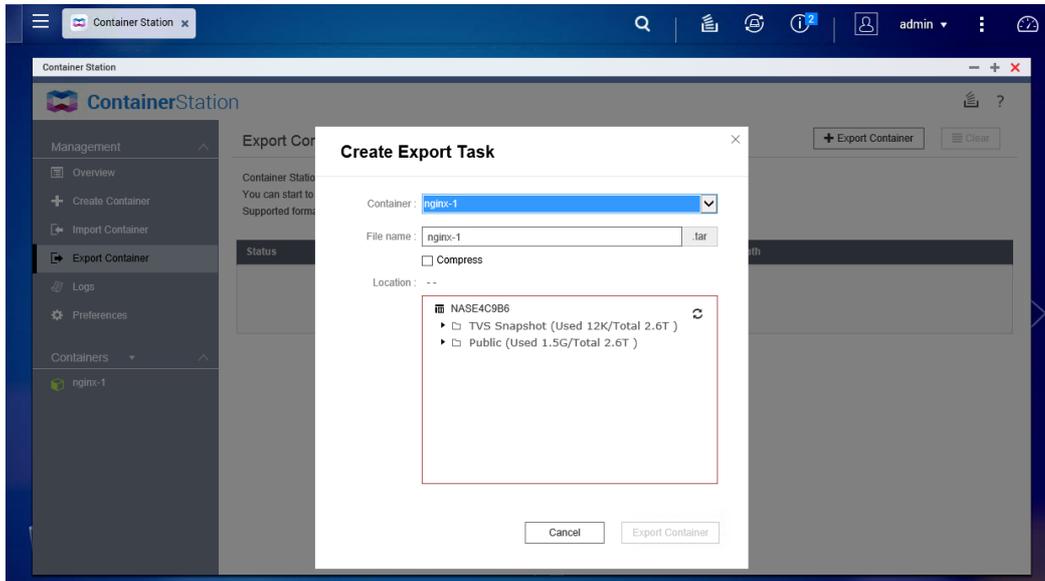
5. エクスポート用のウィザードが起動します。



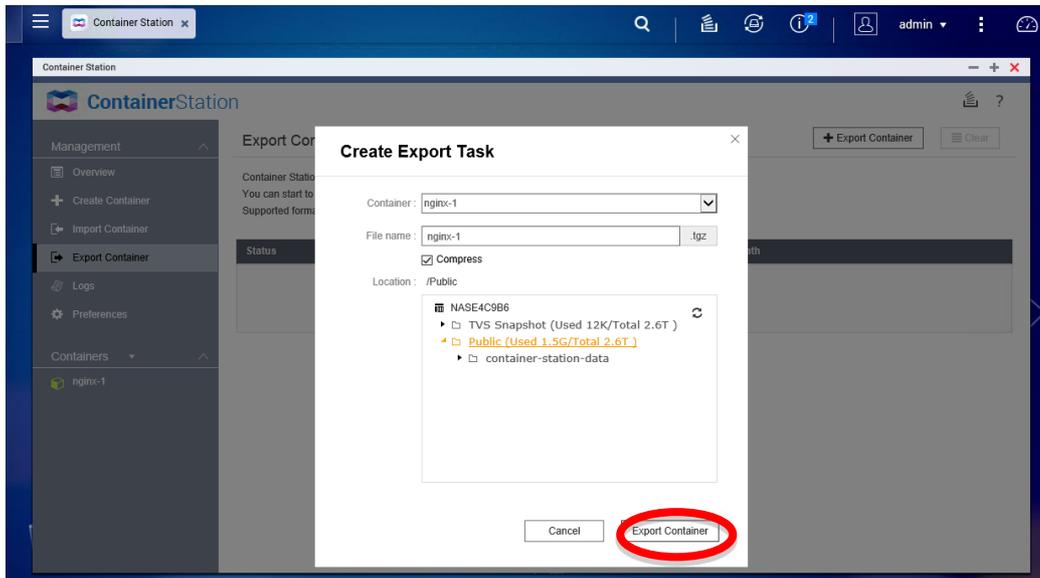
6. [Container]のドロップダウンリストよりエクスポートする Container 仮想マシンを選択します。



7. [Location]で Container イメージをエクスポートする場所を選択します。



8. 下にある Export Container をクリックします。



9. 一覧にタスクが表示され、ステータスが Success となれば、エクスポートが成功し 7 で設定した場所にイメージファイルが作成されます

